

2021年9月期決算 会社説明会

2021年12月6日

山口フィナンシャルグループ  **YMFG**
Yamaguchi
Financial Group

I. 2021年度中間決算概要 3

- 1) 2021年度中間決算概要(連結)	4
- 経常利益増減要因(連結)	5
- 2021年度中間決算概要(銀行単体)	6
- 2) 貸出金残高	7
- 3) 貸出金利回り/利息	8
- 4) 役務関連収益	9
- 5) 有価証券	10
- 6) OHR/経費	11
- 7) 与信費用/不良債権	12
- 8) 自己資本比率(連結・銀行単体)	13
- 9) 2021年度通期業績予想(連結・銀行単体)	14
- 10) 2021年度通期業績予想 経常利益増減要因(連結)	15

II. 株主還元/政策投資株式 16

- 株主還元/政策投資株式	17
---------------	----

III. 中期経営計画の進捗 18

【金融ユニット】	
- 法人事業戦略 事業性評価活動の深化	19
- 法人事業戦略 収益力強化に向けた取り組み	20
- リテール事業戦略 ライフプランニング活動の強化	21
- リテール事業戦略 ワイएम証券(証券子会社)の状況	22
【地域共創ユニット】	
- 地域共創モデルの確立に向けて	23
【イノベーション投資戦略事業本部】	
- DX・投資戦略の推進	24
【経営基盤の強化】	25
【西瀬戸パートナーシップ協定】	26
次期経営計画の方向性について	27

IV. サステナビリティ 28

- 「グループサステナビリティ方針」の策定	29
- ESG(環境)	30
- ESG(社会)	31
- ESG(ガバナンス)	32
- CEOとしての取り組み	33

その他: 参考資料	34~
-----------	-----

I. 2021年度中間決算概要

(億円)	2020年度	2021年度	前年同期比
	中間期	中間期	
コア業務粗利益	511	536	+24
資金利益	434	433	▲ 1
うち預貸金利益	339	328	▲ 10
うち有価証券利息配当金	117	121	+4
うち投信解約益	68	69	+0
役務取引等利益	69	85	+16
経費 (△) (臨時処理分除く)	336	325	▲ 11
コア業務純益	174	210	+36
投信解約益除く	106	141	+35
経常利益	129	161	+31
特別損益	▲ 7	44	+51
親会社株主に帰属する当期純利益	84	121	+36
与信関係費用 (△)	72	41	▲ 30
経費 (△) (臨時処理分含む)	337	307	▲ 30
有価証券関連収益	136	76	▲ 59

決算概要

▶ 経常利益：161億円

有価証券関連収益が大きく減少したものの、役務取引等利益の増加、与信費用の減少等により、前年同期比31億円増加

▶ 主な変動要因（前年同期比）（詳細は次ページに記載）

- ・有価証券関連収益の減少（▲59億円）
- ・役務取引等利益の増加（+16億円）
- ・経費（臨時処理分含む）(△)の減少（+30億円）
- ・与信関係費用(△)の減少（+30億円）

▶ 特別損益：44億円

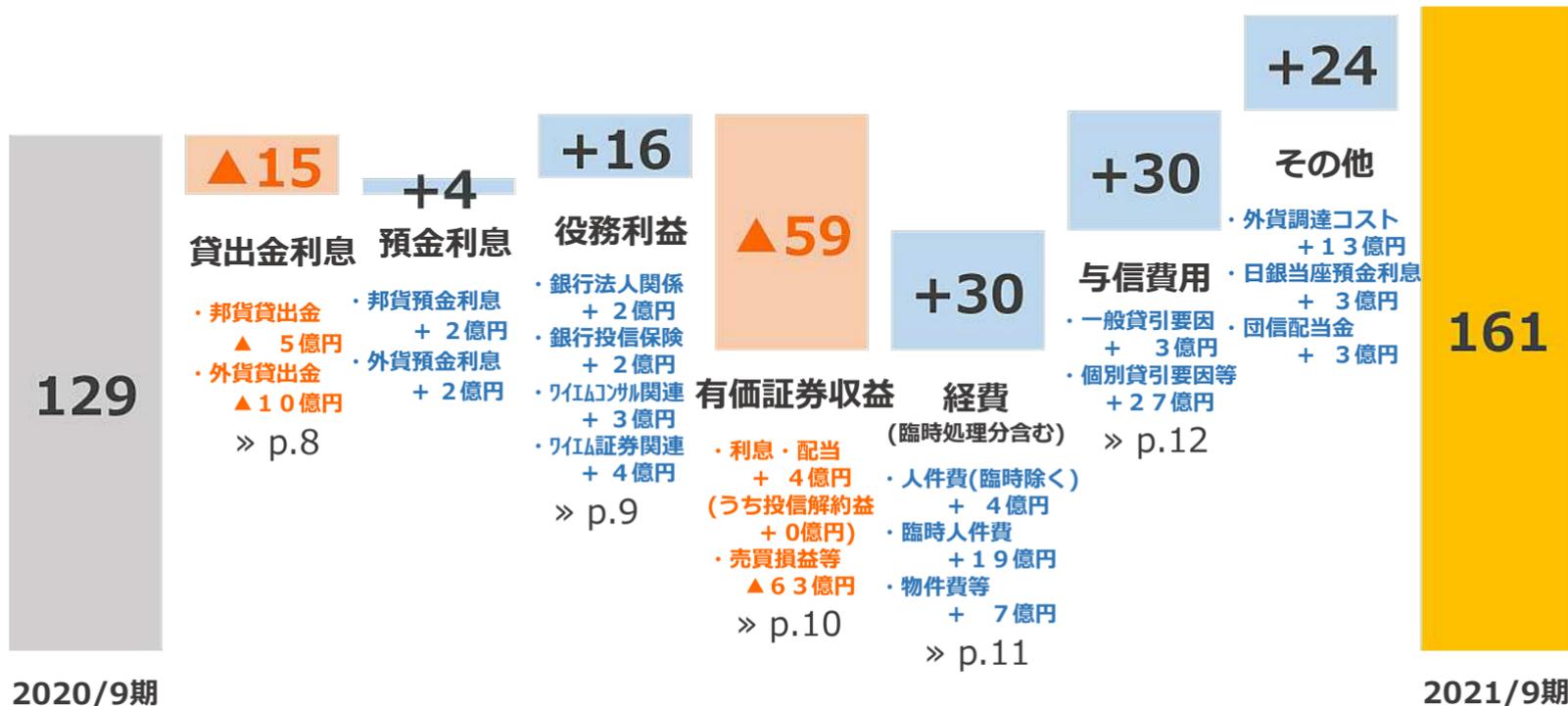
- *退職給付信託内株式の返還益91億円
- *確定拠出年金への資金拠出(△)12億円（*企業年金制度の見直しによるもの）
- ・経年劣化した社宅等の減損処理(△)33億円

連単差（当期純利益）

3行合算当期純利益	154億円
のれん償却費	▲1億円
FG連結調整等	▲32億円
YMFG連結純利益	121億円

貸出金利息、役務利益、有価証券収益、与信費用については各ページに詳細記載

(単位:億円)



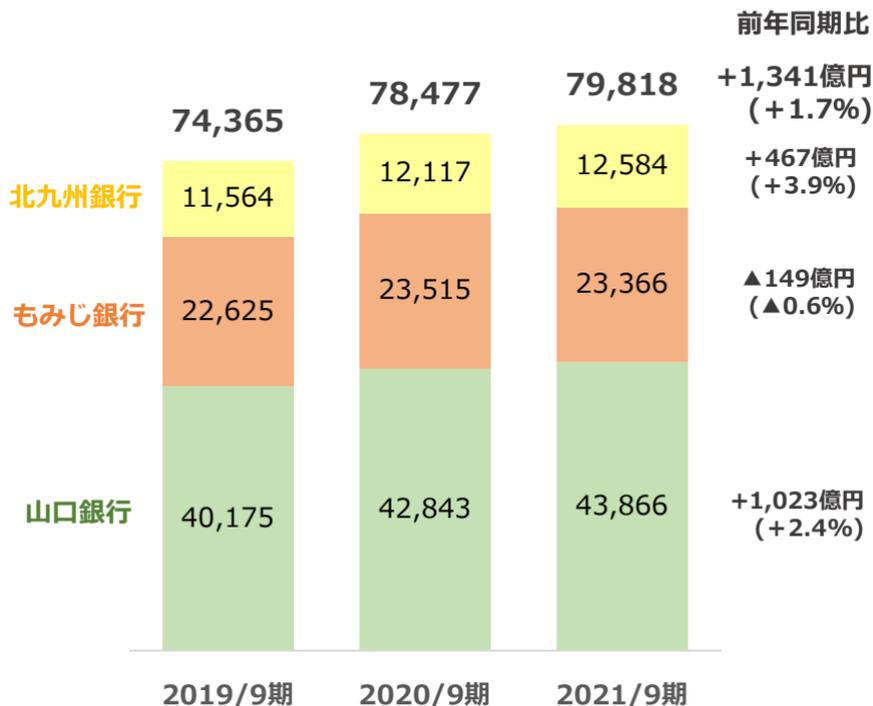
有価証券関連収益は減少するも、役務収益増加や与信費用・経費削減等により3行合算の経常利益は192億円(前年同期比+24億円)

(億円)	3行合算		山口 銀行		もみじ 銀行		北九州 銀行	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
コア業務粗利益	488	+14	278	+5	148	+5	62	+2
資金利益	436	▲ 1	242	▲ 6	136	+4	57	+1
うち預貸金利益	331	▲ 10	170	▲ 8	106	▲ 3	54	+1
うち有価証券利息配当金	121	+4	86	▲ 3	32	+9	2	+0
うち投信解約益	69	+0	47	▲ 5	21	+6	0	+0
役務取引等利益	46	+6	32	+4	10	+0	2	+1
経費(△) (臨時処理分除く)	248	▲ 12	126	▲ 4	86	▲ 6	35	▲ 1
コア業務純益	240	+27	152	+10	61	+12	26	+4
投信解約益除く	171	+26	104	+15	40	+6	26	+4
経常利益	192	+24	146	+34	24	▲ 11	21	+2
特別損益	39	+41	▲ 1	+0	42	+42	▲ 1	▲ 1
当期純利益	154	+25	98	+13	40	+10	15	+0
与信関係費用(△)	40	▲ 29	11	▲ 14	21	▲ 12	8	▲ 2
経費(△) (臨時処理分含む)	230	▲ 31	115	▲ 16	80	▲ 11	33	▲ 3
有価証券関連収益	76	▲ 56	68	▲ 13	6	▲ 34	2	▲ 8

貸出金平残は前年同期比+1,341億円(+1.7%)、増加の大半は中小企業向け融資の増加(+1,240億円)によるもの

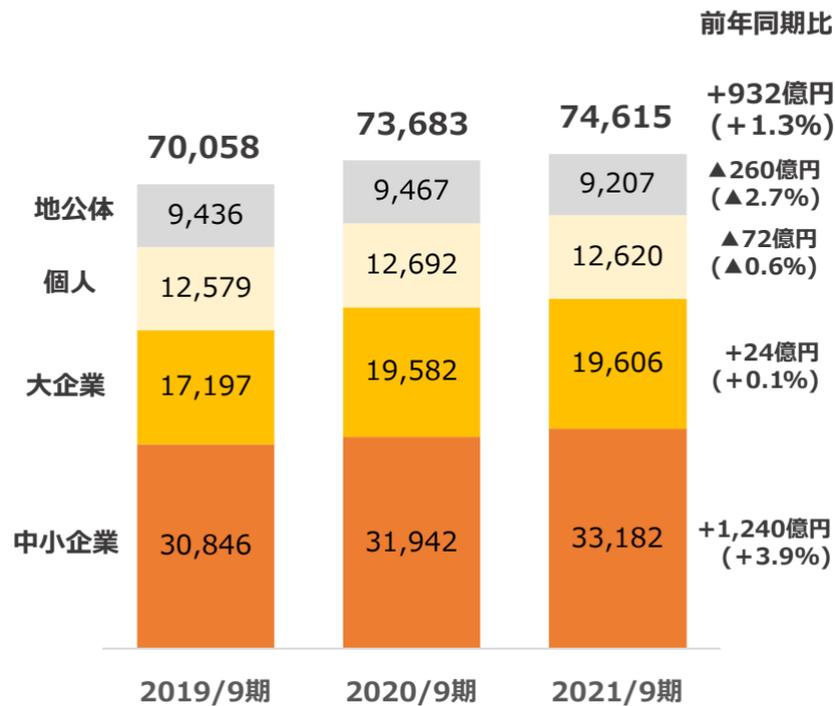
貸出金平残 (銀行別)

(単位：億円)



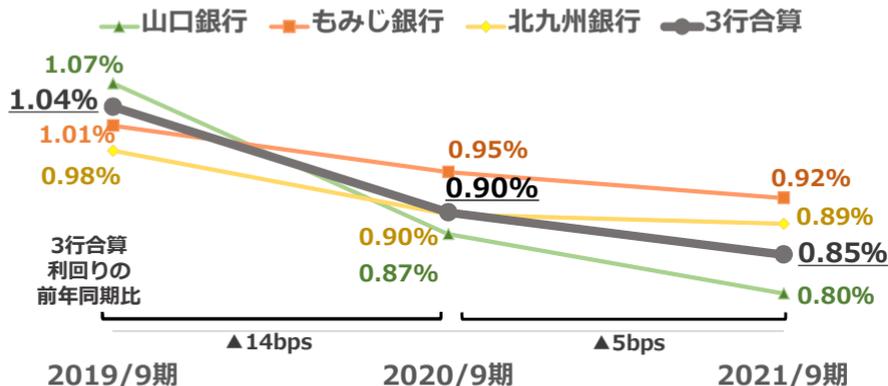
邦貨貸出金平残 (事業体別)

(単位：億円)

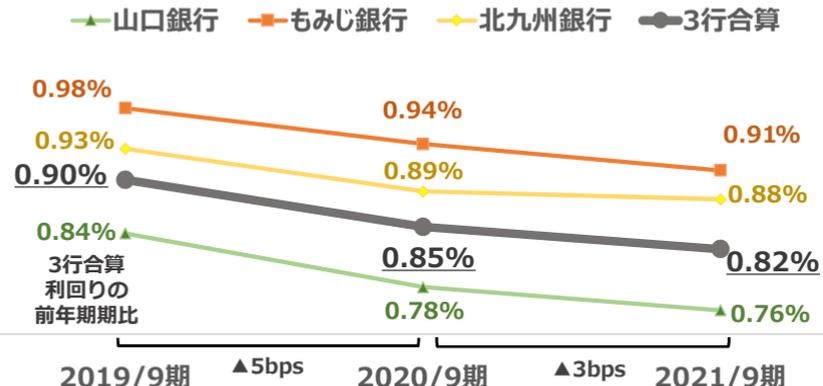


3行合算ベースの貸出金利回りは0.85%（前年同期比▲0.05%）、邦貨貸出金利回りは0.82%（前年同期比▲0.03%）
 3行合算の貸出金残高は増加しているが、利回りの低下をカバーできず貸出金利息は減少

貸出金利回り



邦貨貸出金利回り



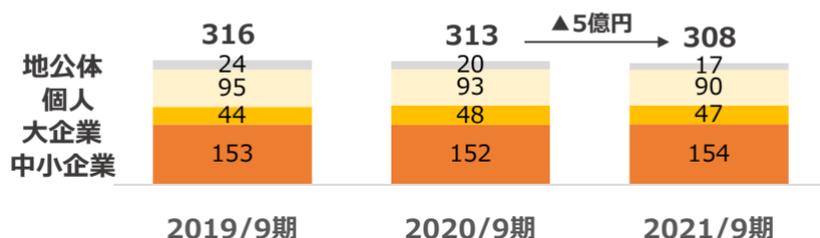
貸出金利息

(単位：億円)



邦貨貸出金利息（事業体別）

(単位：億円)



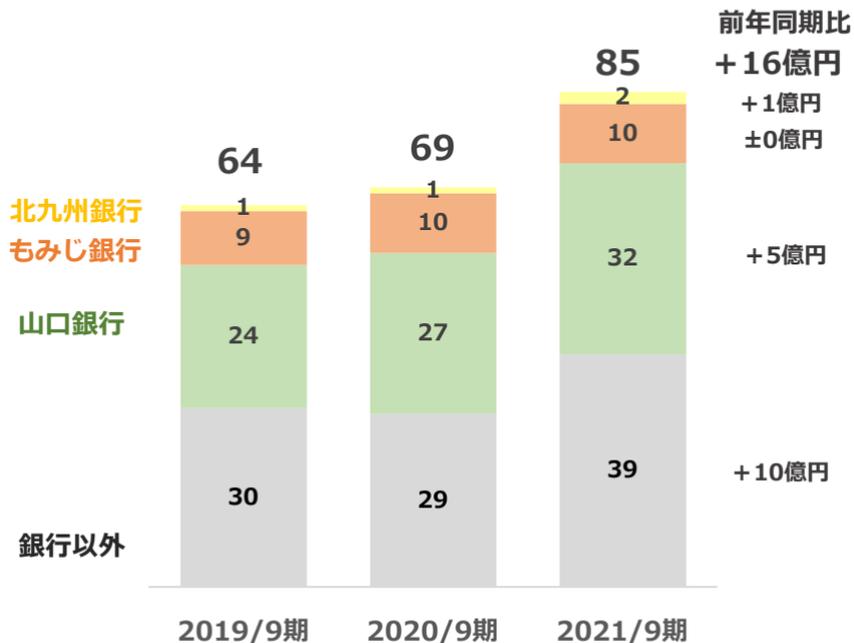
中間決算概要

4) 役務関連収益

ワイエム証券・ワイエムコンサルティング関連収益の増加を主因に、役務取引等利益は前年同期比+16億円

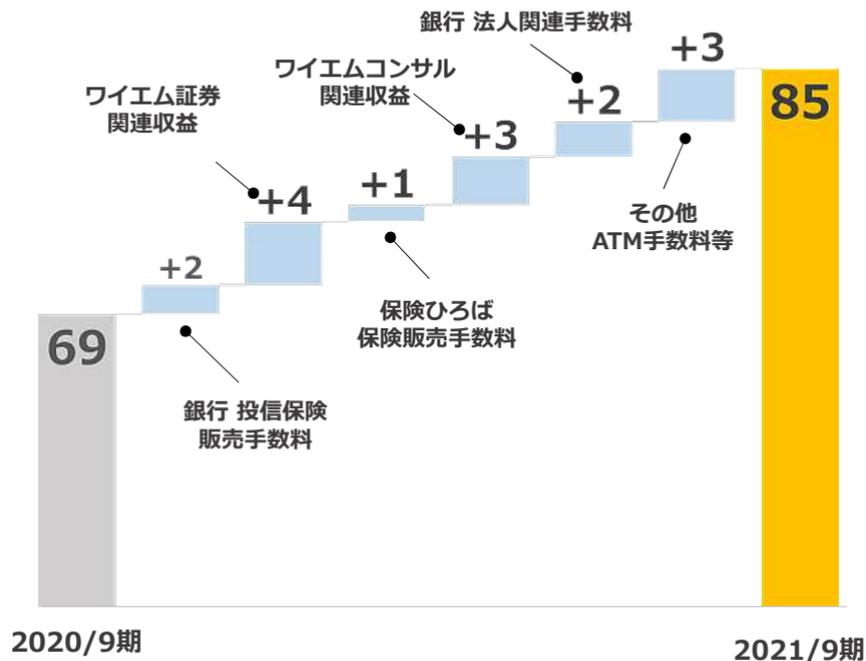
役務取引等利益 (FG連結)

(単位：億円)



変動要因の主な内容 (FG連結)

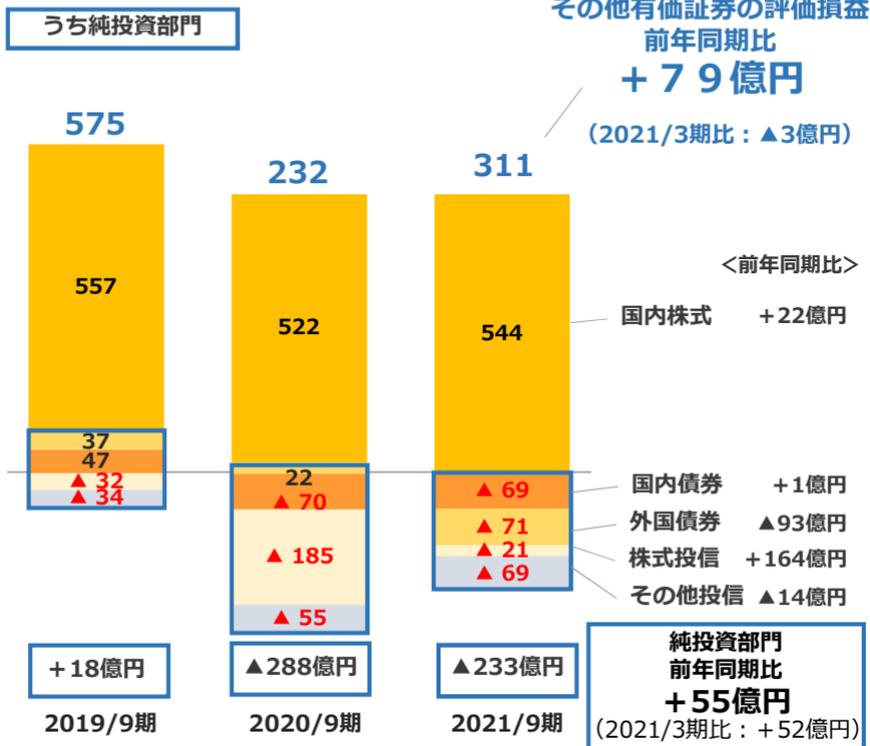
(単位：億円)



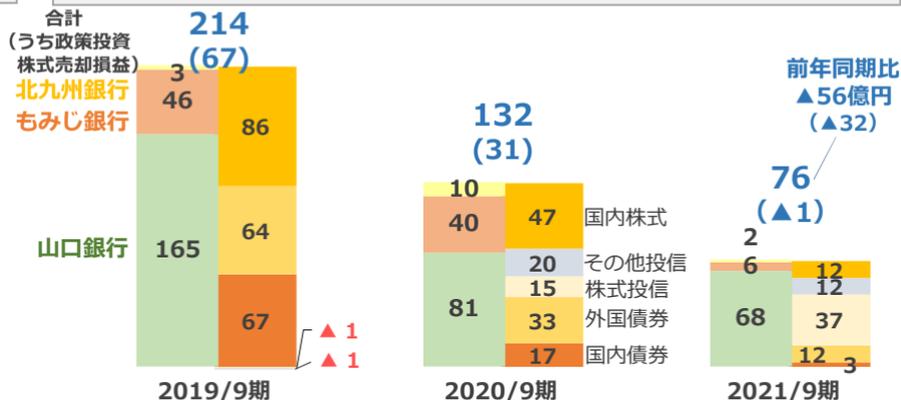
※株式投信：国内外株式投信（ベアファンド等含む）
 ※金利スワップ（繰延ヘッジ）の評価/実現損益含む

有価証券収益(3行合算)は前年同期比▲56億円となったものの、その他有価証券の評価損益は同+79億円の改善

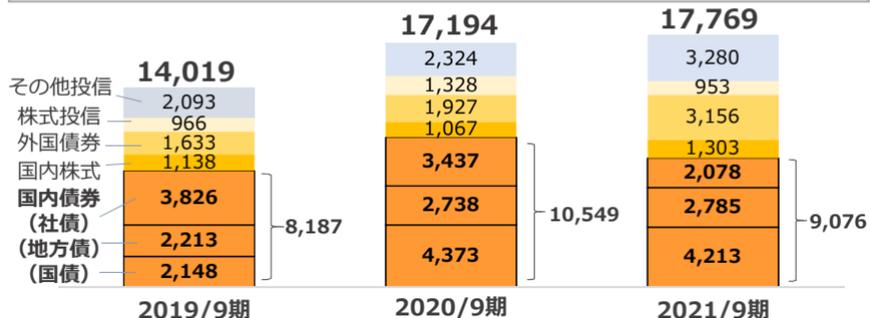
■ その他有価証券の評価損益 (3行合算) (単位：億円)



■ 有価証券関連収益 (3行合算) (単位：億円)



■ 有価証券時価残高 (3行合算) (単位：億円)



経費(連結)は前年同期比▲12億円、OHR (投信解約益除くベース) は同6.3%改善

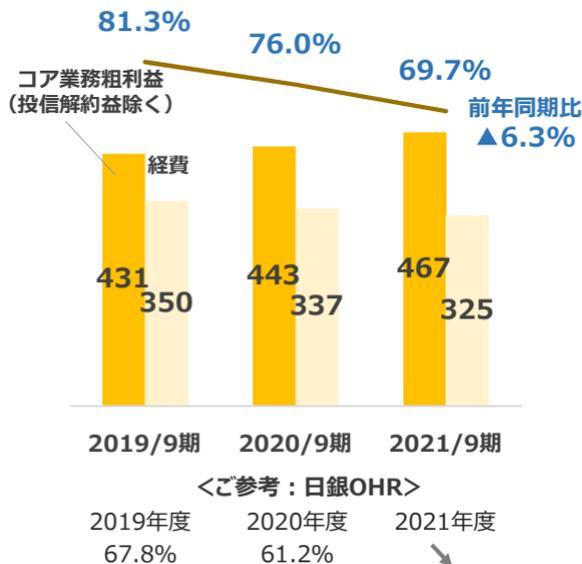
OHR (連結)

(単位：億円)

※OHR=経費÷(コア業務粗利益-投信解約益)

引き続き経費の削減に取り組み、
OHRは前年同期比6.3%改善

■ コア業務粗利益 (投信解約益除く) ■ 経費 — OHR



経費 (連結)

(単位：億円)



うち物件費▲5億円

- ・システム機器見直しに伴う償却費減少 (▲1.6億円)
- ・銀行店舗の統廃合等に伴う土地建物賃借料 (▲0.5億円) 等

うち人件費▲5億円

- ・人員自然減による人件費減少等 (▲4.5億円) 等

人員配置

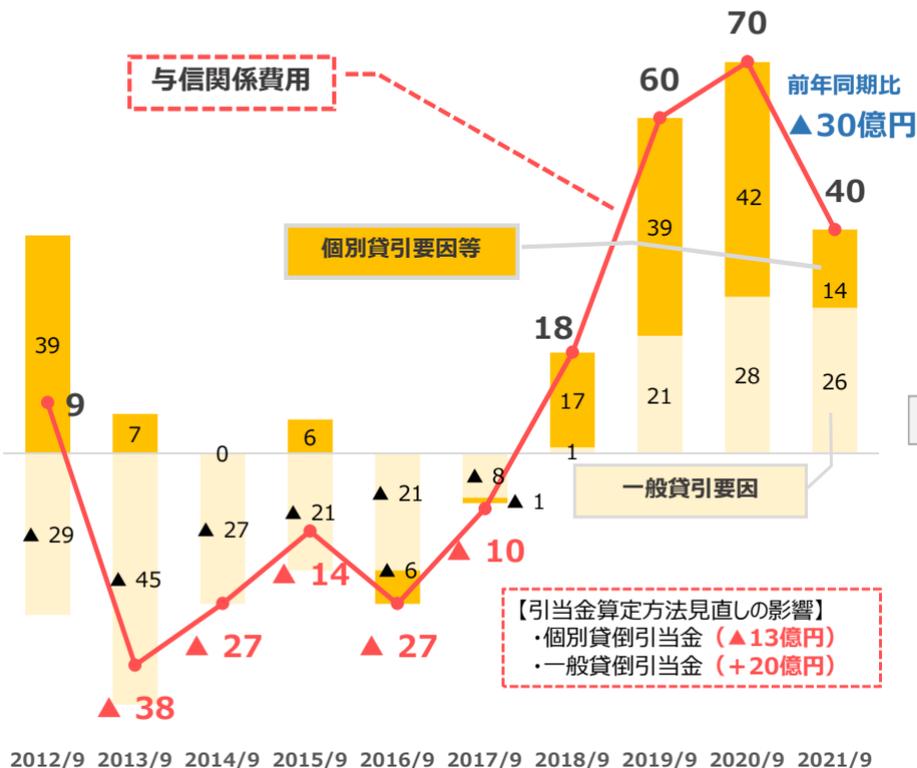
(単位：人)

今後も継続的な業務効率化により、事務人員のフロント部門への配置転換を進めていく

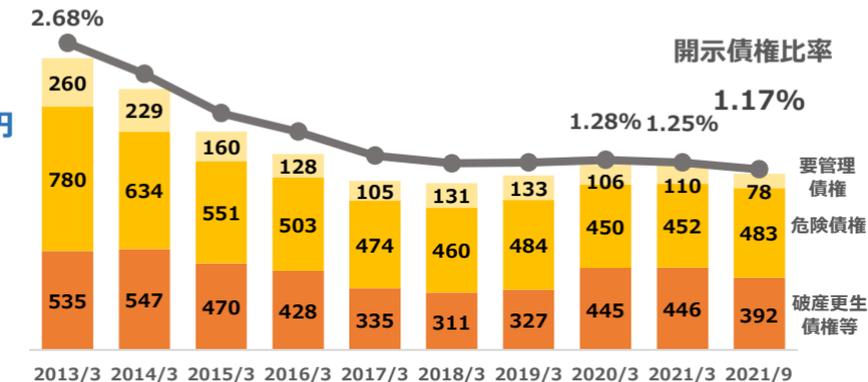


与信関係費用(3行合算)は前年同期比▲30億円(2021年9月期:引当金算定方法の見直しを実施)

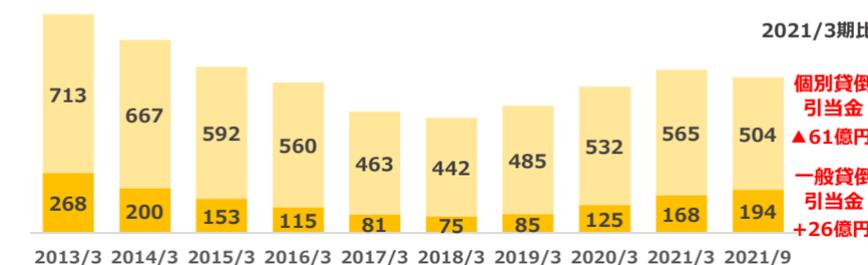
与信関係費用(3行合算) (単位:億円)



金融再生法開示債権残高(3行合算) (単位:億円)

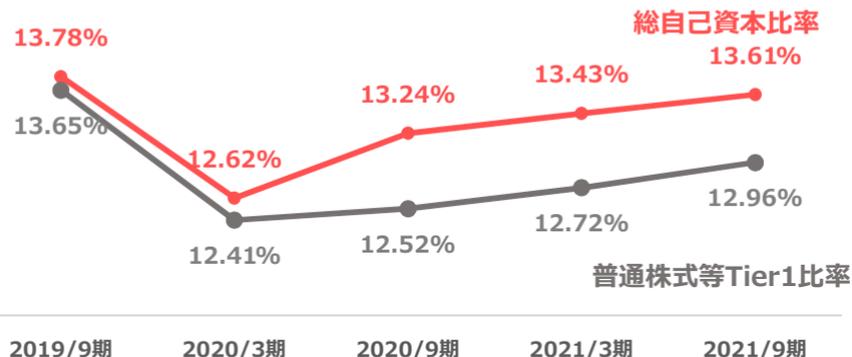


貸出引当金残高(FG連結) (単位:億円)

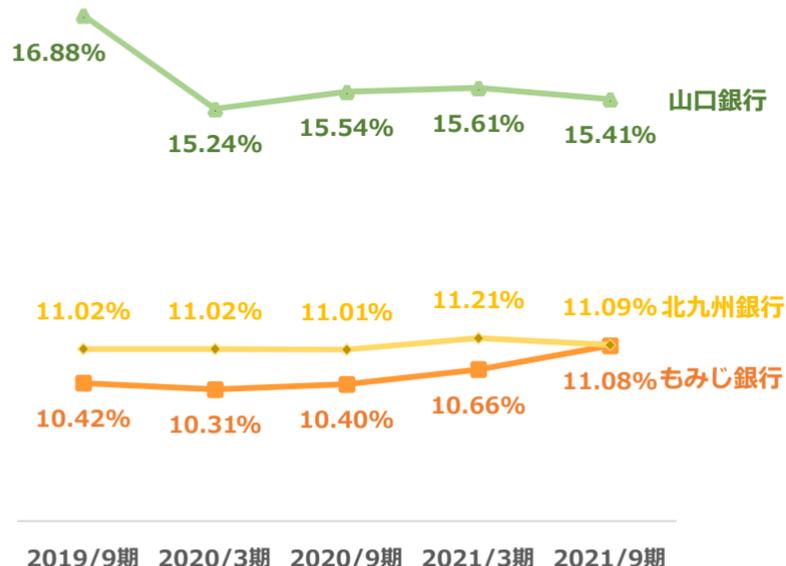


利益剰余金の積み上げ、その他有価証券評価益の増加等を主因とし、連結総自己資本比率は2021/3期比+0.18%の13.61%

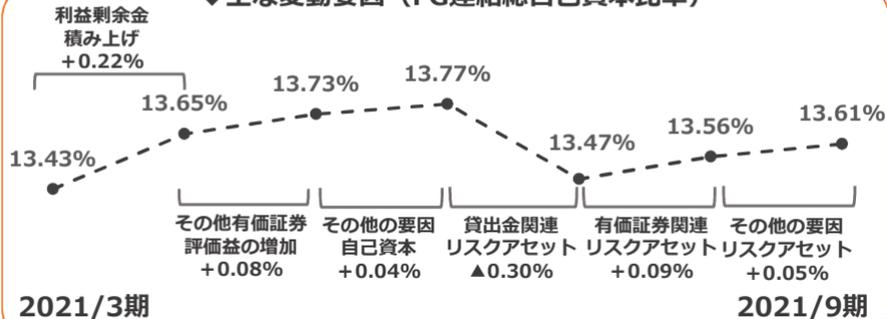
山口フィナンシャルグループ連結



グループ内銀行の自己資本比率



◆主な変動要因（FG連結総自己資本比率）



2019/9期 2020/3期 2020/9期 2021/3期 2021/9期

※山口銀行は国際統一基準により、もみじ銀行および北九州銀行は国内基準によりそれぞれ算出

期初計画から経常利益380億円、当期純利益260億円は変更しない

(億円)	FG連結		山口銀行		もみじ銀行		北九州銀行	
	中間期	通期計画 進捗率	中間期	通期計画 進捗率	中間期	通期計画 進捗率	中間期	通期計画 進捗率
コア業務粗利益	536	53%	278	57%	148	55%	62	49%
経費(△)(臨時処理分除く)	325	51%	126	52%	86	50%	35	51%
コア業務純益	210	57%	152	61%	61	62%	26	38%
投信解約益除く	141	42%	104	47%	40	44%	26	38%
経常利益	161	42%	146	48%	24	30%	21	43%
(親会社株主に帰属する)当期純利益	121	46%	98	43%	40	61%	15	42%

(億円)	FG連結		山口銀行		もみじ銀行		北九州銀行	
	通期	前年比	通期	前年比	通期	前年比	通期	前年比
経常利益	380	+10	300	+22	78	▲15	48	▲24
(親会社株主に帰属する)当期純利益	260	+10	225	+26	65	▲8	35	▲17

Ⅱ. 株主還元/政策投資株式

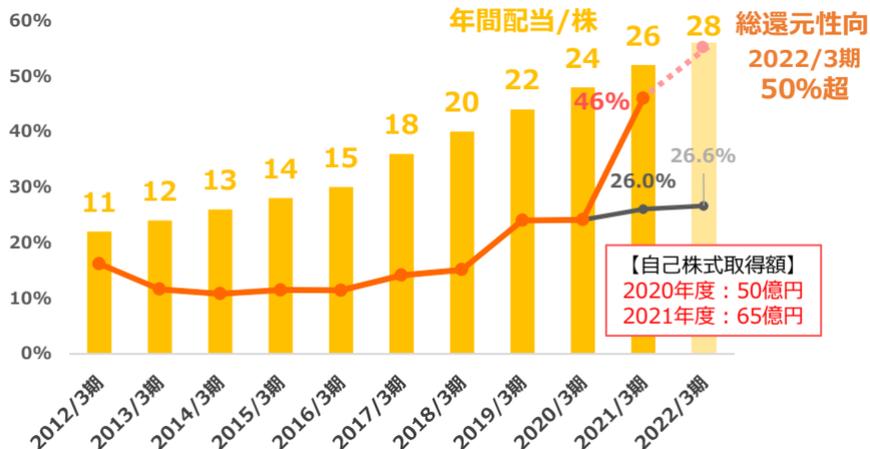
株主還元/政策投資株式

株主還元（配当）

- FG設立以降、継続的な増配を実施
中間配当は1円の増配を実施、年間配当は2円の増配を予定
- 2021年11月～2022年3月で自己株式65億円を取得予定
- 今後も「資本効率の向上」「自己資本の充実」「株主還元強化」をバランスよく実現していく方針

年間配当/株・配当性向・総還元性向*の推移 (単位:円、%)

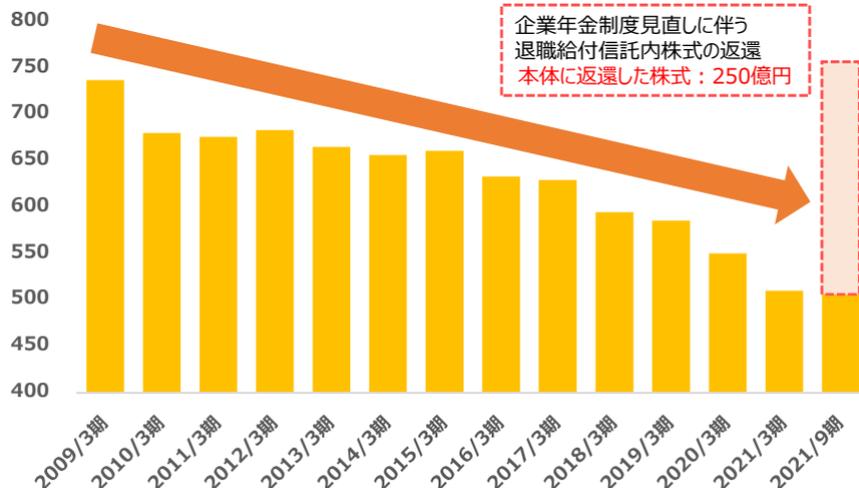
* C B発行・償還にかかる自己株式取得を除く



政策投資株式

- 政策投資株式については、従来通り保有目的の適切性、保有に伴う便益やリスクが当社の資本コストに見合うか否かといった観点から保有の適否を判断する
- 保有の合理性が認められる場合を除いて、
 - 新規に取得しない
 - 既保有分については縮減する

政策投資株式取得原価推移 (単位：億円)

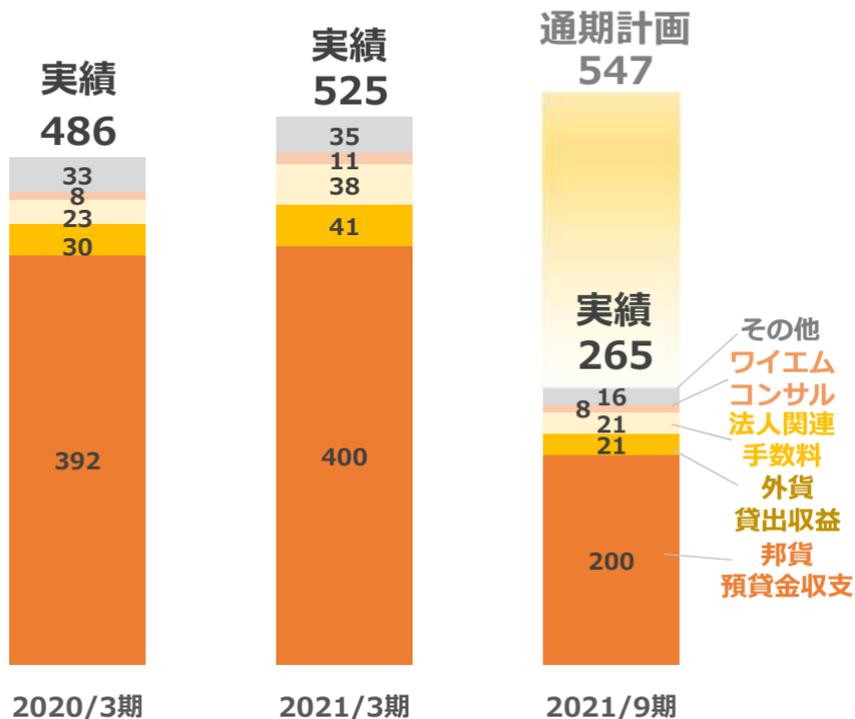


Ⅲ. 中期経営計画の進捗

事業性評価活動にかかる継続的な取り組みにより、お取引先とのリレーションを強化

法人部門収益

(単位：億円)



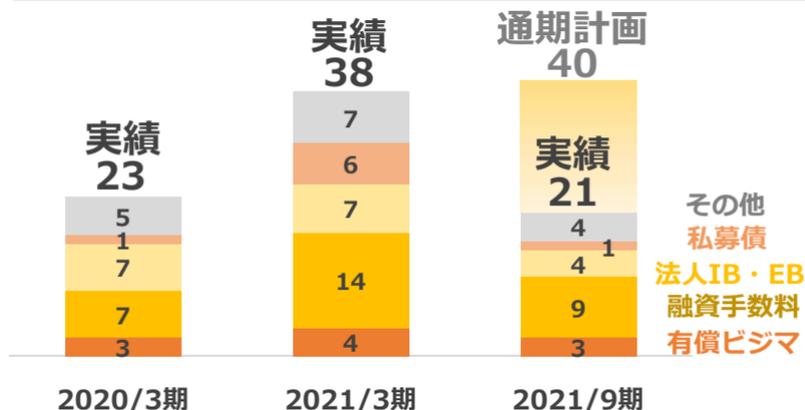
事業性評価活動の深化

» 今期より「経営デザインシート」を活用した事業性評価を通じて、経営者との対話により、**本質的な経営課題**を共有

項目	山口銀行		もみじ銀行		北九州銀行	
	件数	進捗率	件数	進捗率	件数	進捗率
経営課題共有数	12,518	50.1%	10,209	42.5%	5,421	41.7%
うち、経営デザインシート活用数	1,911	38.2%	1,312	35.5%	908	39.5%

法人関連手数料

(単位：億円)



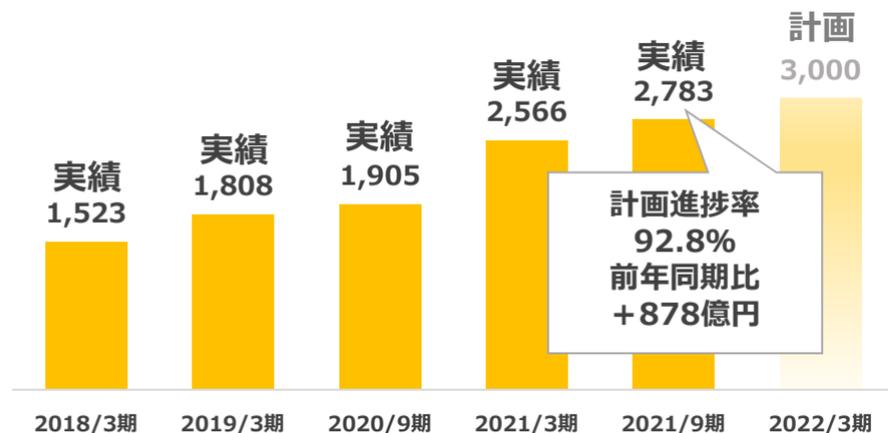
シップファイナンスについては実施体制の整備が進み、融資残高も大きく伸長

シップファイナンス

(単位：億円)

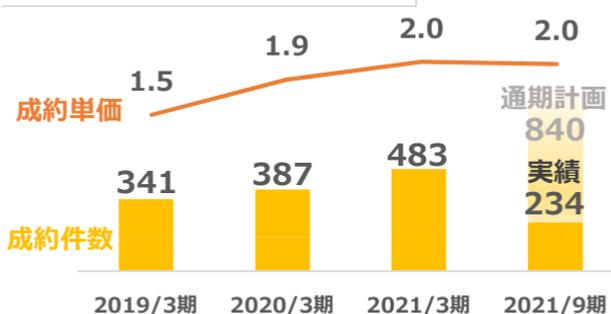
- ▶ シップファイナンス業務高度化に向けた愛媛銀行との共同事業会社「(株)西瀬戸マリンパートナーズ」を設立 (2021年7月)
- ▶ 2021年10月にはモビリティ戦略部シップファイナンス室を今治市へ移設し、事業性評価体制の更なる強化を図る

シップファイナンス残高推移
(スプレッド1%以上)



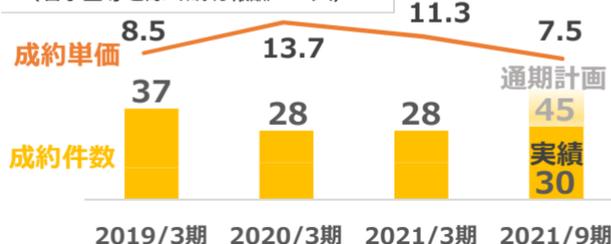
ワイエムコンサルティング (YMCC) (単位：百万円、件)

経営コンサル+システムコンサル



- ▶ 銀行営業店との連携強化により顧客ニーズに基づいた案件の発掘に注力
- ▶ 進捗低調もコンサル品質、付加価値向上に向けた取り組み開始

M&A案件 (着手金を除く成功報酬ベース)

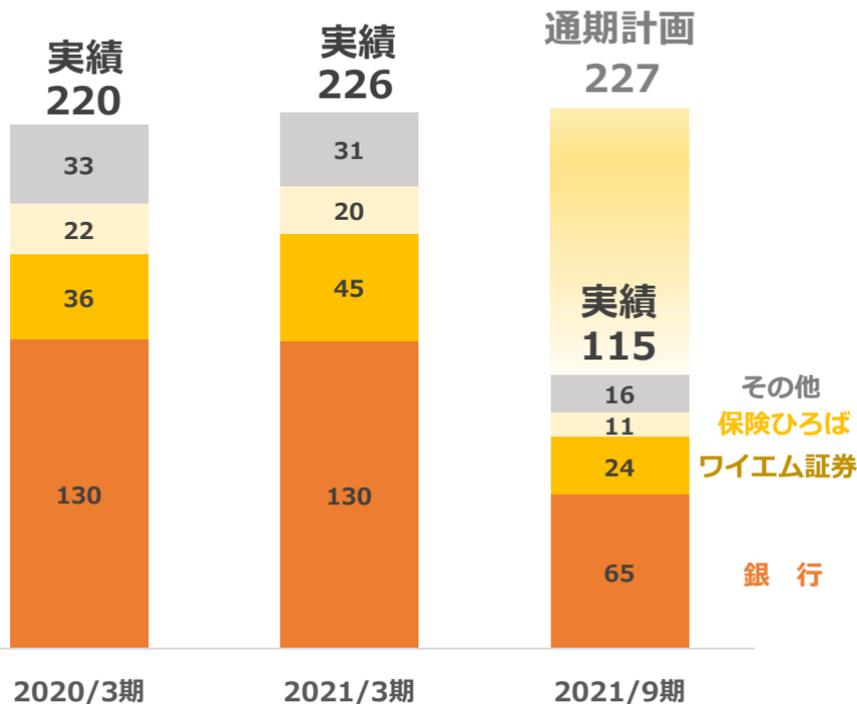


- ▶ 成約件数は想定以上に増加
- ▶ 小規模案件が集中したことにより単価は一時的に低下

グループの各チャネルを通じたライフプランニングアプローチを継続的に実施

リテール部門収益

(単位：億円)



銀行実績 (3銀行合算)

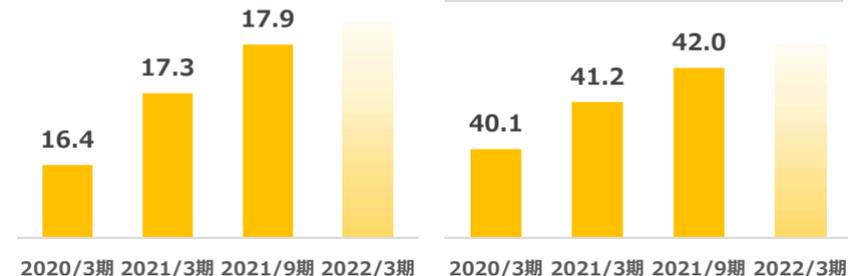
粗利益 (投信・保険・信託) (単位：億円)

※証券仲介手数料除く



積立投信契約者数 (単位：千件)

NISA+つみたてNISA口座数 (単位：千件)



FDに基づいた顧客アプローチにより、フローからストックへと収益構造を転換

営業収入（売上）

（単位：億円）



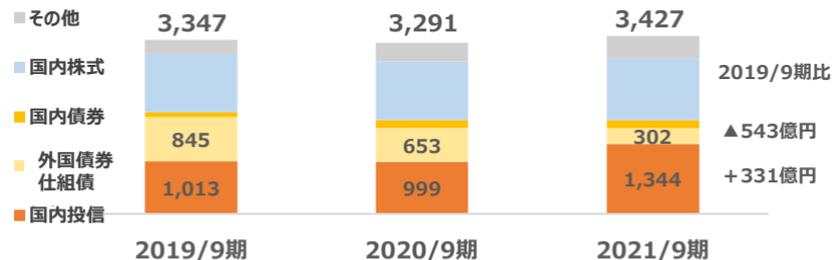
代行手数料（百万円）



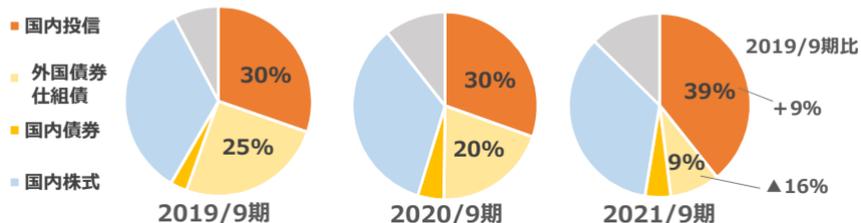
営業スタイルの転換

- › 仕組債や外国債券の販売を投信販売にシフト
- › 顧客利益を最優先した営業により、中長期的成長を志向する中で
預り資産増加による安定的なストック収益を拡大していく

預り資産残高推移（億円）



商品別残高比率



地域との共創を通じて、地域課題の解決を目指すビジネスを生み出し、育む体制を構築

YMFG Growth（社内新規事業提案制度）



- ・2021/6～スタート
- ・年1度の募集
- ・創造性豊かな若手社員を育成
- ・外部専門家による伴走支援

- ▶ 初年度における募集期間中の応募総数は92件
- ▶ そのうち、5件の事業案件が一次選考を通過
- ▶ 今後数カ月以内にわたり案件内容のブラッシュアップを行い、2次審査、最終審査を実施（事業化に向けた検証開始）
- ▶ 審査通過者は来年3月開催のGrowth AWARDにて表彰

<評価ポイント>

- ①提供価値 ②市場性
- ③事業性 ④優位性

応募総数
92件
応募期間
(6/28-8/31)



一次選考
5件
(9月末)

Growth
AWARD



(2022年3月)

グループ会社における取り組み

YMFG ZONEプランニング

- ▶ 地方創生専門コンサルティング会社
- ▶ 中央官庁や自治体への企画提案や公募型プロポーザルでの選定等により、案件の受託件数は前年度の年度実績（41件）を上回る水準にて推移
受託件数：44件（2021/9期）



YMキャリア

- ▶ 人材紹介会社
- ▶ 外部パートナー企業からの支援も得ながら営業人員の育成に注力
- ▶ 経営人材64件、副業人材15件、プロ人材15件（2021/9期）



イネサス

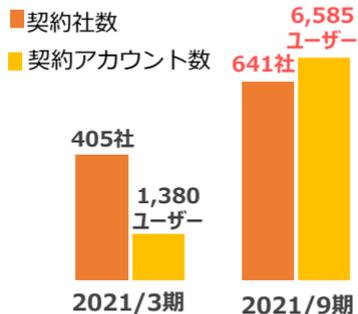
- ▶ 福利厚生サービス代行会社
- ▶ 2021/7末よりサービス開始し、サービス加盟店への申込企業数は4,391店舗となり、年度KPIの4,000店舗を突破



DX導入支援や様々な投資手法を通じて、地域の持続的成長に向けた主体的活動を展開

地域DXの推進支援

TechプランナーによるDX支援



- 50名規模の専門チーム (Techプランナー) による地域企業のテクノロジー支援を継続実施、2021年9月末までに641社 (6,585ユーザーアカウント) のDX支援を実現
- 2021年7月には、クラウドによるシステム導入支援まで行う専門チーム (DXアーキテクト) も組成して活動を開始

地域DX拠点「Azure Hiroshima Base」の運営

施設のコンセプトであるDX・アート思考に関するオンラインセミナーを開催、多種多様な人々が集まるコミュニティとして地域のイノベーション創出を支援



利用会員数 (※) **58名**

(※)2021年9月時点のAzure Hiroshima Baseの月額会員数

施設利用者数 (※) **469名**

(※)2021年9月時点のAzure Hiroshima Baseの累計利用者数

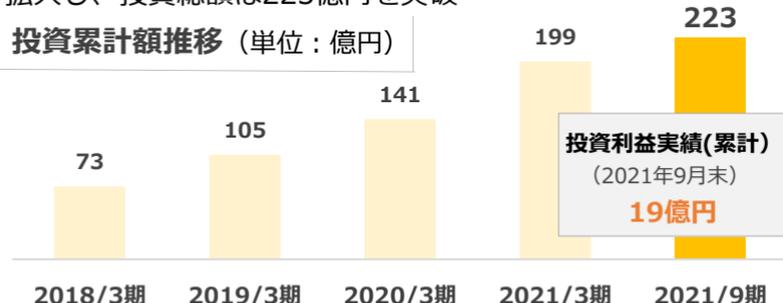
オンラインセミナー参加者数 (※) **360名**

(※)2021年9月時点のオンラインセミナーへの累計参加者数

投資戦略の加速

- 地域価値向上に資する投資を目的とし、スタートアップをはじめ、事業再生・事業承継など幅広い投資ステージにおいて投資を拡大
- 2017年6月に投資共創部を設立以来、投資の量と領域を拡大し、投資総額は223億円を突破

投資累計額推移 (単位: 億円)



- 2021年5月、アンカー・シップ・パートナーズ(株)が組成するESG投資の視点を取り入れた船舶投資ファンドに投資
- 2021年8月、国内大手VCが組成するスタートアップファンド2本に投資

- ハンズオンスキルの上昇など、地域価値向上に資する投資ビジネスの確立を目指す
- 8月にUNICORN2号ファンドを組成、スタートアップとの共創を加速

経営基盤の強化

リアルとネット、両チャネルの整備により、顧客利便性の維持・向上と効率経営の双方を実現

店舗戦略の進捗状況

店舗統廃合・軽量化による効率化

▶ 店舗統合等を進め、年間約3.8億円の経費（物件費）削減効果を実現

	2020/3 期	2021/3 期	2022/3 期		3か年 合計	
			上期 実施済	下期 実施予定		
①店舗内店舗方式での統合	0	23	13	1	14	37
②少人数運営店舗への移行	13	0	1	0	1	14
③昼休業の導入	13	37	107	0	107	157
④地域共創店舗	1	3	3	5	8	12

「地域共創店舗」の展開

- ▶ 従来の銀行店舗から転換、地域共創店舗で「地域の賑わい」を創出
- ▶ 相談特化型店舗「YMFG talk base（トークベース）＊」設置を促進

＊資産運用やローン、相続等のライフプランに関する相談に特化した店舗の総称

実現済 7店舗（累計）

- ✓ もみじ銀行青葉台出張所
（学習塾併設）
- ✓ 北九州銀行八幡中央支店
（ベーカリーショップ併設）
- ✓ もみじ銀行吉浦支店
（障がい者就労支援施設）等

確定済／準備中 5店舗

- ✓ もみじ銀行向洋支店
（カフェ、クリニック、薬局併設）等

具体的な協議中 5店舗

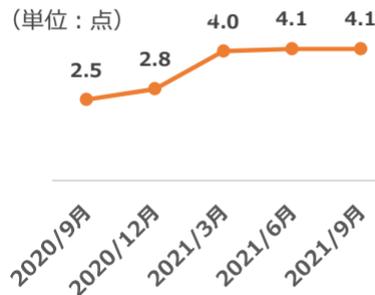
学習塾、カフェ、複合商業施設 等

スマートフォンアプリの推進状況

累計ダウンロード数（3行合算）



アプリストア評価（3行平均）とこれまでの機能拡充



2020/3期
残高紹介、振込振替、口座開設、住所変更、ローン申込、クレジットカード申込（口座開設時）、通帳レス切り替え

2021/3期
セゾンカード申込、通帳ビュー表示、デザイン切り替え、振込先登録、明細照会（10年間）、振込限度額変更、店舗ATMマップ検索

2022/3期（計画）
定期・積立取引（残高照会・預入）、ローン残高照会、紛失／再発行受付（キャッシュカード・通帳）

西瀬戸エリアにおける協業領域を引き続き拡大していく

各ワーキンググループにおける検討状況

- 2020年1月の業務提携以降、各事業領域におけるワーキンググループ（GW）を組成し、毎月検討会議を開催
- 2021年2月からは、新たに「システム・DX WG」、「店舗・経費削減WG」を追加し、協働範囲を拡大
- 今後も、双方の強みを活かしながら、協業領域の拡大を図っていく

連携効果（両行合算）

273億円



2021/3期

73億円



2021/9期

・記念ファンドの販売額64億円
・融資先紹介による実行金額9億円

さらなる連携強化

船舶融資
協調案件の
実行等を
予定

New

New

法人WG

- 融資先の紹介件数42件、実行金額862百万円
- ビジネスマッチングの紹介件数54件、成約件数9件
- 西瀬戸地域共創債権回収㈱にて愛媛銀行出向者を受け入れ

リテールWG

- 記念ファンド販売 ⇒ 合計で60億円超を販売
- 愛媛銀行ローンセンター松山店併設の保険ひろばへの送客 ⇒ 20件前後/月、成約率60%超にて推移

シップファイ
ナンスWG

- 共同事業会社、西瀬戸マリンパートナーズ設立（7月9日）⇒ DXプラットフォーム開発、融資マニュアル作成に着手
- 取引先相互紹介 ⇒ 1件（45億円）の協調案件が決定

地域振興WG

- PPP/PFIプラットフォーム形成に関する案件受託
- 山口FG子会社イネサスの加盟店共同募集（コロナ禍による業況不振先への集客拡大施策）

システム
DX WG

- 山口FGグループウェアの愛媛銀行での導入準備
- スマホポータルアプリ共同利用に向けた検討
- 銀行業務周辺システムの共同導入・利用に向けた検討

店舗
経費削減WG

- 銀行店舗の共同店舗化に向けた検討
- 銀行店舗の余剰スペース活用（コラボ店舗化）の検討
- 本部集中業務ノウハウの共有、連携拡大

IV. サステナビリティ

サステナビリティ 「グループサステナビリティ方針」の策定

あらゆるステークホルダーとの関係性を踏まえた「グループサステナビリティ方針」を策定

グループサステナビリティ方針

私たちは、
地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、
地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

当社グループにおける
マテリアリティ（優先課題）



地域社会・
経済活性化への
取り組み

- ①人口減少・少子高齢化への対応
- ②地域におけるイノベーション創出、
地域産業の成長サポート
- ③地域コミュニティとの連携強化
- ④商品・サービスの安全性と品質向上



環境保全への
取り組み

- ⑤省資源・省/創エネルギーへの対応
- ⑥大気汚染・気候変動への対応
- ⑦環境に配慮した商品・サービス開発



役職員全員の
働きがいへの
取り組み

- ⑧人材育成・研修機会の創出
- ⑨安心・安全な労働環境作り
- ⑩多様な人材の活躍
(ダイバーシティ&インクルージョン)



強固な
経営基盤づくり
への取り組み

- ⑪ガバナンス体制・内部統制の強化
- ⑫経営の透明性向上と説明責任

SDGs経営立ち上げ
支援サービス
(2021年11月～)

- ・西瀬戸パートナーシップ協定の一環
- ・愛媛銀行で先行提供中
- ・YMCCによる事業者さま向けサービスとして取り扱い開始

今後も
様々な商品、サービス
取り組みについて検討

環境保全に向けた継続的な取り組みを実施し、かつ、事業活動と連動した施策の立案、実施を加速

トランジションローンへの参画

- ▶ 株式会社商船三井における日本初のLNG燃料フェリーの導入に対するシンジケーション方式トランジション・ローンに参加
- ▶ 本船は、国土交通省「内航船省エネルギー格付制度」により最高評価5つ星の認証を取得



山口銀行



北九州銀行

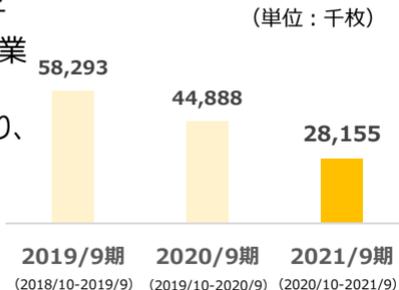
カーシェアリング実証実験

- ▶ 銀行店舗のパーキングスペースを活用したカーシェアリングの実証実験を開始
- ▶ シェアリングサービスの普及により、公共交通機関と連携したモーダルシフトを加速し、より環境負荷の少ない移動手段の普及につなげる



ペーパーレスに向けた取り組み

- ▶ クラウド型電子契約サービスや電子決裁ワークフローの導入により社内業務の電子化を推進
- ▶ ペーパーレスに向けた取り組みにより、コピー用紙の使用料削減を図り、2021/9期は2019/9期比で51.7%の削減を実現



森林保全活動

- ▶ もみじ銀行では、2011年2月に広島県と「森林保全・管理協定書」を締結
- ▶ 地域環境保全の一環として、広島県緑化センター内の森林地区に「もみじ銀行の森」(約5.8ha)を設け、定期的に育林活動を実施



もみじ銀行

グループ全社的に社会課題の解決を通じたビジネスモデルの実現を模索

PPP/PFIの推進



- ▶ 内閣府・国土交通省からの選定を受け、山口・広島・北九州の各地域でYMFGが主体となり官民連携プラットフォームを構築
- ▶ 案件形成に向けた官民対話を主要プログラムとし、2021年度上期は計1回、6案件を取り上げ



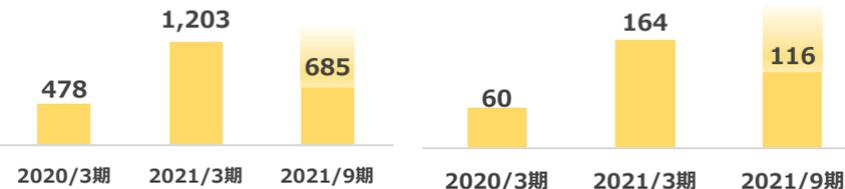
人材紹介



- ▶ YMキャリアを通じて、経営人材および経営戦略に紐づく副業・兼業を含めた多様な人材紹介ソリューションを提供

＜求人案件数（件）＞

＜紹介実績件数（件）＞



「Search Fund」による事業承継

- ▶ 「YMFG Search Fund」は、優秀な若手経営者（サーチャー）を地域に呼び込み、地域企業の事業承継課題の解決を図る事業承継モデル
- ▶ 2019年のファンド設立以降、累計5社の事業承継を実現し、今年度中の全国展開（2号ファンド設立）も構想中



スポーツ振興を通じた地域活性化「YMGUTS」

- ▶ ハンドボールが盛んな地域特性を活かし、選手が地元で働きながら競技が続けられるよう結成した女子ハンドボールチーム
- ▶ 銀行勤務と練習を両立する選手たちの活動を通じて、地域におけるスポーツ振興や女性の新たなロールモデルを提示

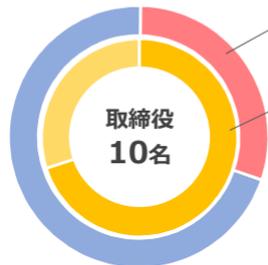


引き続き、社外取締役との連携を重視した透明性の高いガバナンス体制の構築を志向

現在のガバナンス体制について

< 取締役会構成 >

女性取締役 3名/10名



社外取締役 7名/10名

- ・多様なバックグラウンドを有する社外取締役が取締役会の過半数を構成
- ・社外取締役についてはコーポレートガバナンス・コードが求める水準(1/3以上)を達成

< 社外取締役 スキルマトリクス >

氏名	地位	企業経営/ コーポレート ガバナンス	サステナ ビリティ	金融 (理論・行政 ・市場)	企業法務 (実務・理論)	マクロ 経済	DX	地域経済/ 行政
 永沢 裕美子	取締役	○	○	○				
 柳川 範之	取締役	○	○			○	○	
 末松 弥奈子	取締役	○	○				○	○
 山本 謙	取締役 ※指名・報酬委員会委員長	○	○					○
 三上 智子	取締役	○	○				○	○
 佃 和夫	取締役監査等委員	○		○		○		
 国政 道明	取締役監査等委員	○			○			

ガバナンス体制にかかる今後の改善策

重点施策① | 経営管理態勢の再構築

- ≫ ガバナンス機能が最大限発揮できる取締役会の体制を改めて検討
- ≫ 実効性の高い監督機能の発揮に向け、取締役会－執行部門間での情報連携・コミュニケーションを活性化
- ≫ 上記の取り組みが有効に機能しているかどうか、定期的な取締役会の実効性評価を通じて継続的に検証

重点施策② | 指名委員会体制の見直し

- ≫ 役員選任プロセスに係るスケジュールの具体化・明確化など、起案に至るまでの社内の協議・合意プロセスを整備し、十分な検討時間を確保
- ≫ 併せて、指名委員会の構成見直しや指名委員への情報提供の充実化にも取り組み、役員人事に係る協議の頻度・深度を高めていく

重点施策③ | ステークホルダーへの適切な情報発信と対話強化

- ≫ 11月30日付で調査報告書の提言を踏まえた改善策を公表済み
- ≫ 「コーポレートガバナンス・コード」や「投資家と企業の対話ガイドライン」などの趣旨を踏まえ、今後、株主との対話について一層の強化を図っていく

グループ社員との積極的なコミュニケーション機会を創出し、対話による信頼関係を醸成



社員向けメッセージ

- » 6/28付にていち早くグループ社員向けにCEOとしてのメッセージを発信
- » 「企業風土変革に向けた組織変革」と「対話重視」の姿勢を明確に示し、社員に対して約束

【要旨】

－2つの約束－

- ① 社員の成長機会、自己実現を大切に
する組織づくりをめざすこと
 - ② お客さまはもちろん、お客さまの近くで
働く現場との対話を大切にすること
- ...

グループ経営者会議

- » 10/14付にて、グループマネジメント層を対象とした経営者会議を開催
- » 全社員の心理的安全性の確保にもとづくグループ一体感を醸成し、CEOとして今後におけるグループの方向性を示す

YMFG社員の皆さんへ

今一度、YMFGの“存在意義”に立ち返り、
組織一丸となって、未来に向けて
正しく変化していかなければならない

「マイボイス」制度の運用開始

- » 社員一人ひとりの意見や想いをCEOへダイレクトに発信できるツール「マイボイス」の運用を開始
- » 社員エンゲージメント向上を図るとともに、組織風土の変革、社員自律性の育成を実現する

あなたの『想い』が未来を創る

椋梨グループCEOと直接繋がるツール

「マイボイス」

～社員聞いてよ！私の意見～

を導入しました



参考資料

新型コロナウイルスへの対応について

地域・お客さまへの対応

新型コロナウイルス関連融資対応状況（3行合算）

（累計）	実行件数（件）	金額（百万円）
融資	14,377	430,944
うち保証協会	13,675	266,517
条件変更	2,186	

資本金劣後ローン・コロナ対策ファンド取組実績（累計）

山口銀行	21億円（10件）
もみじ銀行	16億円（11件）
北九州銀行	6億円（4件）

マイクロソフト「Teams」を活用したオンライン面談の推進

- ▶ 新型コロナウイルスの感染拡大により顧客との面談機会が大幅に減少
- ▶ 顧客との円滑なコミュニケーション機会の確保のため、マイクロソフト「Teams」を活用した営業推進体制を構築
- ▶ 顧客、社員双方にとって安全で効率的なコミュニケーション機会を創出

社内における対応

ワクチン拡大職域接種の実施

- ▶ 新型コロナウイルスに対する集団免疫の早期獲得、収束のため、社員と社員家族への職域接種を実施
- ▶ 下関市において2,600枠および広島市において1,000枠のあわせて3,600枠の新型コロナウイルスワクチンの接種枠を確保（2021年9月～10月にかけて実施）



		1回目接種	2回目接種
下関会場	総人数	2,540人	2,514人
	（うち社員）	（512人）	（507人）
広島会場	総人数	810人	809人
	（うち社員）	（269人）	（269人）

<オンライン面談実施率>

28.7%

2021/3期

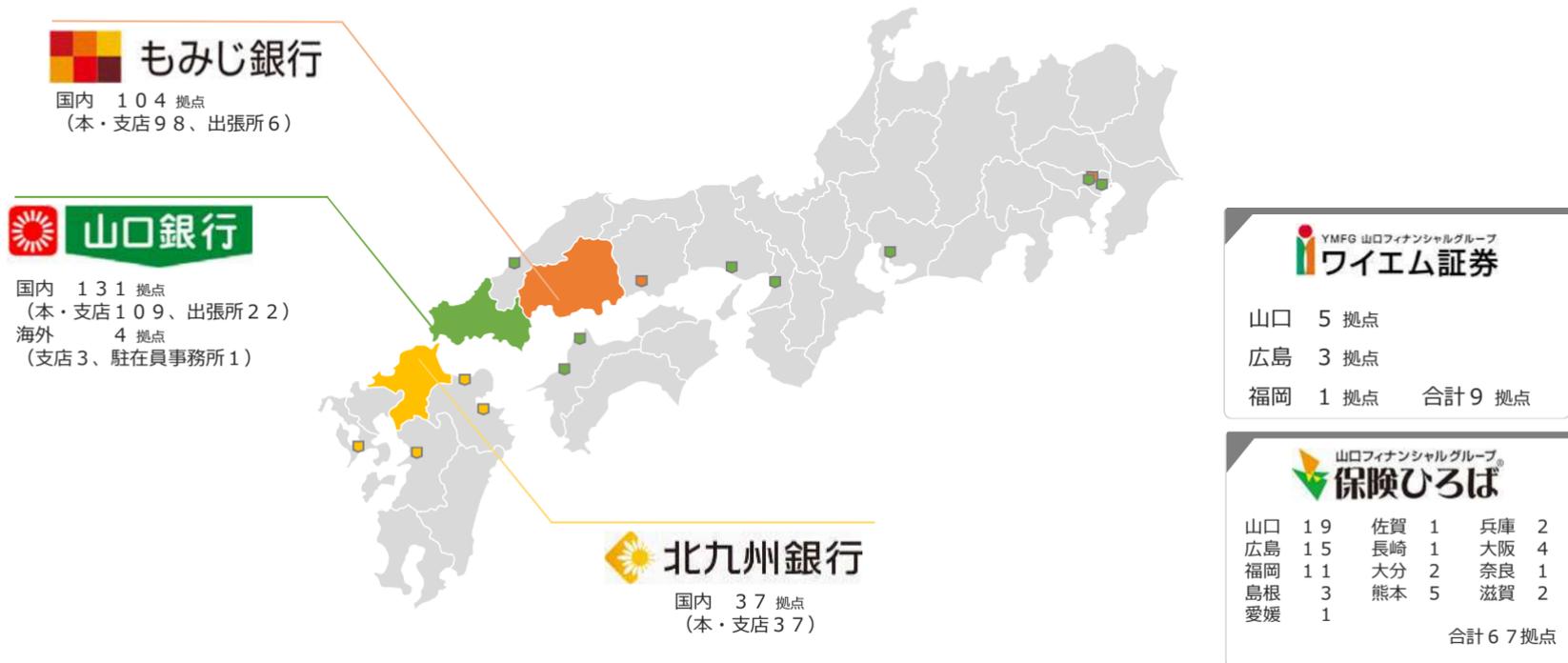
21.6%

2021/9期

- ・新型コロナウイルス感染が落ち着いた2021/9期は対面営業の割合が回復
- ・体制整備により、銀行営業店におけるオンライン面談実施率は20%超の水準

国内店舗ネットワーク

- ≫ グループ3銀行で国内272拠点、海外4拠点（2021年9月末現在）
- ≫ ワイエム証券9拠点、保険ひろば67拠点（2021年9月末現在）



アジアネットワーク

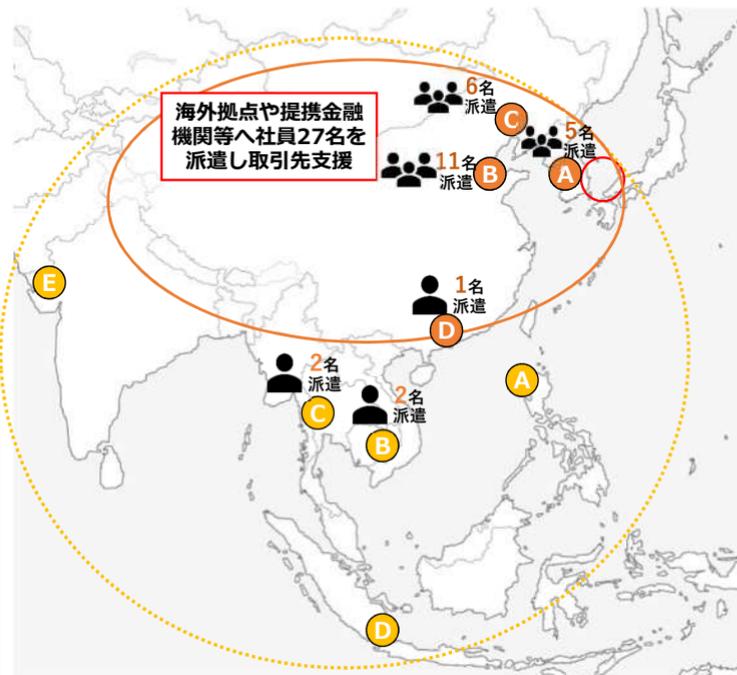
- ▶ 1973年 韓国釜山へ邦銀初の出店（以降、中国大連・青島へも出店）
- ▶ 中国国内で人民元の取扱いが可能な数少ない地方銀行（スタンドバイ・クレジット対応における他行優位性）
- ▶ デジタルを活用し日本に居ながら海外バイヤーと商談を行う等、お客様への価値を高めたソリューションを提供

海外拠点

A	釜山支店
B	青島支店
C	大連支店
D	香港駐在員事務所

提携銀行他

A	メトロポリタン銀行
B	HDバンク 明倫国際法律事務所ホーチミン オフィス
C	TMB銀行 日本政策金融公庫
D	バンクネガラインドネシア
E	インドステイト銀行



トピック

- 2021/6 : ㈱日本M&Aセンターとの「海外M&A業務に関する協定書」締結
- 2021/10 : タイ王国の泰日工業大学、㈱日本ワールドビジネス、㈱YMキャリアとの間で「海外インターンシップ制度を活用した人材育成および地域企業の価値向上に関する連携協定」締結

海外展開支援

- 2021/05 : アジア展開ウェビナーの取扱開始
(WEB×海外初心者×東アジアとアセアンインプット)
- 2021/06 : 第3回海外バイヤーオンライン商談会
(16商談、米国、豪州、マレーシア、シンガポールバイヤー)
- 2021/09 : 第4回海外バイヤーオンライン商談会
(20商談、中国、香港、台湾、シンガポール、タイバイヤー)

特色ある取組み

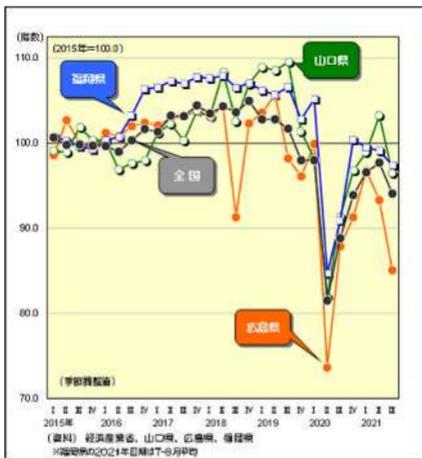
- ◆人民元の取扱い
中国国内で人民元の取扱いが可能な数少ない地方銀行
- ◆スタンドバイ・クレジット
国内銀行20行よりスタンドバイ・クレジット差入れで融資取組

	北九州市	山口県	広島県
	～供給制約の影響から、生産が弱含んでおり、全体では持ち直しの動きが一服している～	～生産や消費が弱めの動きとなっており、全体では持ち直しの動きが一服している～	～自動車を中心に輸出や生産が弱めの動きとなり、全体では持ち直しの動きが一服している～
生産	半導体不足や海外の新型コロナウイルス感染症の影響による部品の供給制約から、全体では持ち直しの動きが一服している	化学の生産が好調な一方、半導体不足に加え、海外での新型コロナウイルス感染症の影響で輸送機械の生産が低調に推移しており、全体では持ち直しの動きが一服している	半導体不足や海外の新型コロナウイルス感染症の影響で自動車を中心に下押し圧力が強まっており、全体では持ち直しの動きが一服している
設備投資	2021年度の設備投資計画額（日銀北九州支店調べ）は、非製造業の投資計画額が減少した一方で、製造業では増加し、全体では前年度比14.2%増加と2年ぶりに前年度を上回る計画となっている	2021年度の設備投資計画額（日銀下関支店調べ）は、非製造業の投資計画額が減少した一方で、製造業では増加し、全体では前年度比0.2%増加と前年度を若干上回る計画となっている	2021年度の設備投資計画額（日銀広島支店調べ）は、非製造業の投資計画額が減少した一方で、製造業では大幅に増加し、全体でも前年度比9.6%増加と2年ぶりに前年度を上回る計画となっている
輸出	供給制約の影響により、足元の9月における輸出額は前年比2.1%減少と前年を下回り、持ち直しの動きが一服している	7-9月期の輸出額は前年比22.0%増加と4四半期連続で前年を上回り、下関港の半導体等製造装置等、徳山港の有機化合物などの増加幅が大きくなっている	7-9月期の輸出額は前年比10.8%増加と前年比プラスとなったものの、足元では生産と同様に自動車を中心に下押し圧力が強まっており、持ち直しの動きが一服している
個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響から引き続き弱めの動きとなっているものの、全体としては持ち直し基調	「デルタ株感染拡大防止集中対策」の影響などもあり、百貨店・スーパー販売額が前年割れを続けているほか、乗用車新車販売台数は自動車の生産低下の影響を受け始め、全体では弱めの動きとなっている	スーパー、ドラッグストア等の売上高は底堅く推移している一方で、百貨店売上高、乗用車販売、旅行取扱額は弱い動きとなっており、全体でも弱めの動きとなっている
公共工事	7-9月期の公共工事請負金額は、前年比12.8%増加と、緩やかに回復傾向	7-9月期の公共工事請負金額は、前年比6.8%減少となり、独立行政法人等、市町からの発注が減少した	7-9月期の公共工事請負金額は、前年比70.0%増加と、高水準で推移している
住宅建築	7-9月期の新設住宅着工戸数は、前年比2.7%減少と5四半期ぶりに前年を下回ったものの、ほぼ横ばい圏内で推移している	7-9月期の新設住宅着工戸数は、持家、貸家の着工が好調となり、前年比11.0%増加と3四半期連続で前年を上回った	7-9月期の新設住宅着工戸数は、持家、貸家、分譲がいずれも前年を上回り、全体でも前年比19.1%増加と、3四半期連続で前年を上回った
雇用情勢	7-9月期の有効求人倍率が1.03倍と新型コロナウイルス感染症の影響等から低い水準にあるが、下げ止まっている	7-9月期の有効求人倍率が1.35倍と持ち直しつつあり、新型コロナウイルス感染症の影響緩和などもあり、全体でも底堅い状況	7-9月期の有効求人倍率は1.37倍と持ち直しつつある
企業倒産	2021年度累計（4-9月）の企業倒産は、件数、負債総額がいずれも前年を下回り、落ち着いた状況となっている	2021年度累計（4-9月）の企業倒産は、件数、負債総額がいずれも前年を下回る水準となった。負債5,000万円未満の小規模倒産が6割を占める	2021年度累計（4-9月）の企業倒産は、件数、負債総額がいずれも前年を下回る水準となり、上半期の倒産件数が直近の10年間で最少となった

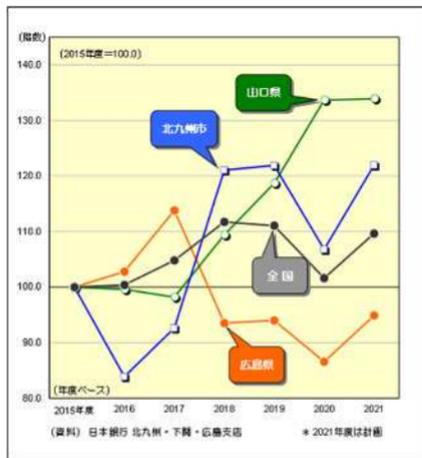
地区別経済概況

- ▶ 鉱工業生産指数：半導体不足の影響に加え、新型コロナウイルス感染症が海外で再拡大したことによる自動車関連の部品調達難もあり、持ち直しの動きが一服している
- ▶ 設備投資計画額（2021年度）：山口県（前年度比+0.2%）、広島県（同+9.6%）、北九州市（同+14.2%）はいずれも前年度を上回る計画となっている
- ▶ 住宅着工戸数：持家や貸家の着工が好調となるなど、全体でも持ち直しつつある
- ▶ 雇用情勢：新型コロナウイルス感染症の影響緩和などから、有効求人倍率が徐々に持ち直しつつあり、全体でも底堅い状況

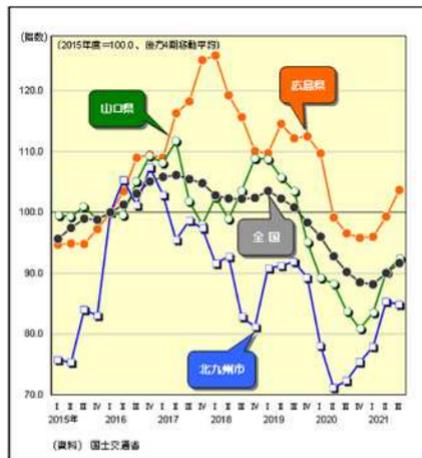
鉱工業生産指数の推移



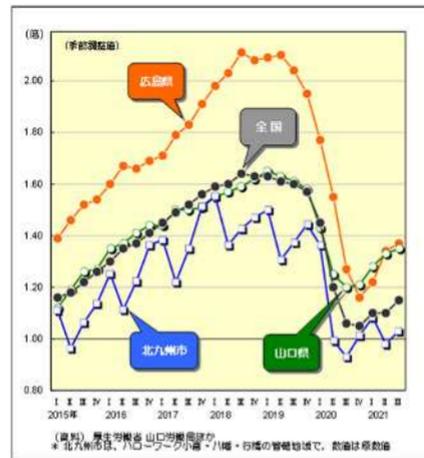
設備投資額の推移



新設住宅着工戸数の推移



有効求人倍率の推移



2021年度中間期決算の概要(山口銀行)

参考資料-7

(単位：百万円)	2021/9期	前年	2020/9期
		同期比	
経常収益	37,848	△ 839	38,687
業務粗利益	27,844	△ 170	28,014
資金利益	24,277	△ 692	24,969
(うち投資信託解約損益)	(4,788)	(△ 526)	(5,314)
役務取引等利益	3,262	495	2,767
特定取引等利益	46	△ 41	87
その他業務利益	257	67	190
(うち国債等債券損益)	(23)	(△ 758)	(781)
(うち金融派生商品損益)	(△ 298)	(430)	(△ 728)
経費(除く臨時処理分)(△)	12,609	△ 457	13,066
業務純益(一般貸倒引当金繰入)	15,235	287	14,948
コア業務純益	15,211	1,044	14,167
(除く投資信託解約損益)	(10,422)	(1,570)	(8,852)
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	1,095	△ 304	1,399
業務純益	14,139	591	13,548
(金銭の信託運用見合費用)(△)	(3)	(△ 2)	(5)
臨時損益	507	2,833	△ 2,326
うち株式等関係損益	708	△ 807	1,515
うち金銭の信託運用損益	△ 1,735	874	△ 2,609
うち不良債権処理額(△) ②	40	△ 1,146	1,186
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	-	-
うち償却債権取立益 ④	2	△ 3	5
経常利益	14,644	3,427	11,217
特別損益	△ 102	61	△ 163
税引前中間純利益	14,541	3,487	11,054
法人税等合計(△)	4,658	2,097	2,561
中間純利益	9,882	1,390	8,492
与信関係費用(①+②-③-④)	1,134	△ 1,447	2,581

決算概要

≫ 投資信託解約損益や国債等債券損益が減少したものの、役務取引等利益の増加や与信関係費用の減少を主因として、前年同期比減収増益となった

≫ 役務取引等利益の増加や経費の減少等を主因としてコア業務純益は前年同期比+10億円

資金利益

(単位：百万円)

山口銀行	2021/9期	前年同期比
資金利益	24,277	▲ 692
預貸金収支	15,991	▲ 1,874
貸出金利息	17,554	▲ 1,227
預金利息	546	▲ 370
有価証券利息配当金	8,656	▲ 364
投資信託解約損益	4,788	▲ 526
その他	▲ 370	1,546

2021年度中間期決算の概要(もみじ銀行)

(単位：百万円)	2021/9期	前年 同期比	2020/9期
	経常収益	20,107	△ 17
業務粗利益	12,547	△ 1,733	14,280
資金利益	13,684	418	13,266
(うち投資信託解約損益)	(2,140)	(625)	(1,515)
役務取引等利益	1,073	20	1,053
その他業務利益	△ 2,210	△ 2,171	△ 39
(うち国債等債券損益)	(△ 2,281)	(△ 2,296)	(15)
(うち金融派生商品損益)	(△ 31)	(26)	(△ 57)
経費(除く臨時処理分)(△)	8,688	△ 682	9,370
業務純益(一般貸倒引当金繰入)	3,858	△ 1,051	4,909
コア業務純益	6,140	1,246	4,894
(除く投資信託解約損益)	(3,999)	(621)	(3,378)
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	974	△ 286	1,260
業務純益	2,884	△ 765	3,649
(金銭の信託運用見合費用)(△)	(0)	(△0)	(0)
臨時損益	△ 480	△ 401	△ 79
うち株式等関係損益	783	△ 1,183	1,966
うち金銭の信託運用損益	96	44	52
うち不良債権処理額(△) ②	1,130	△ 972	2,102
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	-	-
うち償却債権取立益 ④	-	-	-
経常利益	2,403	△ 1,166	3,569
特別損益	4,228	4,251	△ 23
税引前中間純利益	6,632	3,086	3,546
法人税等合計(△)	2,564	2,003	561
中間純利益	4,068	1,083	2,985
与信関係費用(①+②-③-④)	2,104	△ 1,258	3,362

決算概要

- » 国債等債券損益や株式等関係損益の減少を、与信費用や経費の減少で補えなかったことを主因として、前年同期比減収増益となった
- » 経費の減少や投資信託解約損益の増加を主因に、コア業務純益は前年同期比+12億円

資金利益

(単位：百万円)

もみじ銀行	2021/9期	前年同期比
資金利益	13,684	418
預貸金収支	9,222	▲ 1,801
貸出金利息	10,785	▲ 460
預金利息	157	▲ 65
有価証券利息配当金	3,283	904
投資信託解約損益	2,140	625
その他	1,179	2,916

2021年度中間期決算の概要(北九州銀行)

(単位：百万円)	2021/9期	前年 同期比	2020/9期
	経常収益	7,242	△ 465
業務粗利益	6,210	295	5,915
資金利益	5,722	174	5,548
(うち投資信託解約損益)	(-)	(-)	(-)
役務取引等利益	297	159	138
その他業務利益	191	△ 37	228
(うち国債等債券損益)	(-)	(-)	(-)
(うち金融派生商品損益)	(△ 6)	(△ 158)	(152)
経費(除く臨時処理分)(△)	3,531	△ 118	3,649
業務純益(一般貸倒引当金繰入)	2,679	414	2,265
コア業務純益	2,679	414	2,265
(除く投資信託解約損益)	(2,679)	(414)	(2,265)
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	552	338	214
業務純益	2,127	76	2,051
(金銭の信託運用見合費用)(△)	(-)	(-)	(-)
臨時損益	40	158	△ 118
うち株式等関係損益	△ 4	△ 737	733
うち金銭の信託運用損益	-	-	-
うち不良債権処理額(△) ②	294	△ 627	921
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	-	-
うち償却債権取立益 ④	-	-	-
経常利益	2,167	234	1,933
特別損益	△ 154	△ 154	△ 0
税引前中間純利益	2,013	80	1,933
法人税等合計(△)	480	53	427
中間純利益	1,533	28	1,505
与信関係費用(①+②-③-④)	846	△ 289	1,135

決算概要

- ≫ 資金利益や役務取引等利益が増加し、与信関係費用や経費が減少したことを主因として、前年同期比減収増益となった
- ≫ 資金利益や役務取引等利益の増加を主因としてコア業務純益は前年同期比+4億円

資金利益

(単位：百万円)

北九州銀行	2021/9期	前年同期比
資金利益	24,277	18,729
預貸金収支	15,991	10,696
貸出金利息	17,554	12,088
預金利息	8,656	8,485
有価証券利息配当金	8,656	8,361
投資信託解約損益	4,788	4,788
その他	11,203	11,374

債務者ランク遷移



(単位：億円)			2021年9月末						その他	
			正常先	要注意先		破綻 懸念先	実質 破綻先	破綻先		
				その他	要管理先					
2020年 9月末	正常先	34,169	32,962	666	5	0	0	-	534	
	要注意先	その他	3,768	820	2,783	10	33	2	5	112
		要管理先	46	0	27	17	1	-	-	0
	破綻懸念先	194	-	5	-	146	27	4	10	
	実質破綻先	106	-	-	-	-	32	12	60	
	破綻先	77	0	-	-	-	-	66	10	

ランクダウン 770億円

ランクアップ 853億円



(単位：億円)			2021年9月末						その他	
			正常先	要注意先		破綻 懸念先	実質 破綻先	破綻先		
				その他	要管理先					
2020年 9月末	正常先	15,143	14,212	391	10	2	0	-	526	
	要注意先	その他	3,468	579	2,759	4	37	3	1	81
		要管理先	35	1	6	26	0	0	-	0
	破綻懸念先	226	-	1	-	188	21	-	14	
	実質破綻先	65	-	-	-	-	57	5	2	
	破綻先	50	-	-	-	-	-	41	9	

ランクダウン 480億円

ランクアップ 588億円



(単位：億円)			2021年9月末						その他	
			正常先	要注意先		破綻 懸念先	実質 破綻先	破綻先		
				その他	要管理先					
2020年 9月末	正常先	8,211	7,655	421	7	0	0	-	126	
	要注意先	その他	2,340	355	1,920	8	8	1	0	45
		要管理先	20	0	7	9	2	0	0	1
	破綻懸念先	73	-	-	-	52	17	2	0	
	実質破綻先	29	-	-	-	0	27	0	0	
	破綻先	30	-	-	-	-	-	22	7	

ランクダウン 470億円

ランクアップ 363億円

リスク資本配賦

参考資料-11

(単位:億円)

山口FG



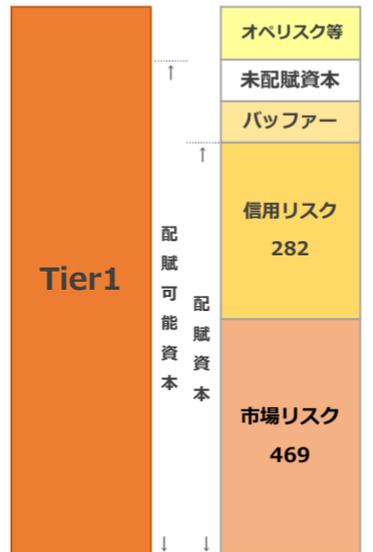
山口銀行



もみじ銀行



北九州銀行



(単位:億円)

		3行合算	山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行
信用リスク	リスク量(2021/9期)	1,055	583	269	203
	資本配賦額	1,700	985	373	342
	使用率		59.2%	72.1%	59.4%
市場リスク	リスク量(2021/9期)	1,053	573	245	235
	資本配賦額	2,893	1,919	518	456
	使用率		29.9%	47.3%	51.5%

» FG連結Tier1を配賦原資とし、計画に沿って各行へ配賦

- * Tier1 : 普通株式等Tier1+その他Tier1
グループ全体を統一的に管理するために、山口FGおよび各行とも国際統一基準に基づきTier1を算出
- * バッファ: 想定以上の環境変化や計量できないリスクへの備え等

業績推移(1)FG連結・3行合算

参考資料-12

FG連結

(億円)

	2017/3 (通期)	2017/9 (半期)	2018/3 (通期)	2018/9 (半期)	2019/3 (通期)	2019/9 (半期)	2020/3 (通期)	2020/9 (半期)	2021/3 (通期)	2021/9 (半期)	前年同期比
コア業務粗利益	1,040	546	1,090	528	996	455	986	511	1,220	536	25
コア業務純益	283	201	385	167	286	105	292	174	550	210	36
除く投資信託解約損益	207	148	283	118	212	80	189	106	275	141	35
経常利益	467	272	478	191	334	184	366	129	369	161	32
当期利益	315	187	329	130	231	128	253	84	249	121	37
ROE	5.31%	5.99%	5.20%	3.95%	3.53%	3.89%	3.97%	2.65%	3.84%	3.58%	0.93%
総資産	102,257	103,358	103,665	103,667	103,041	103,185	106,054	112,047	119,937	121,432	9,385
BIS比率	13.91%	14.84%	13.29%	14.23%	13.62%	13.78%	12.62%	13.24%	13.43%	13.61%	0.37%

3行合算

(億円)

	2017/3 (通期)	2017/9 (半期)	2018/3 (通期)	2018/9 (半期)	2019/3 (通期)	2019/9 (半期)	2020/3 (通期)	2020/9 (半期)	2021/3 (通期)	2021/9 (半期)	前年同期比
コア業務粗利益	953	493	978	476	900	414	900	474	1,134	488	14
資金利益	891	462	913	463	891	423	891	437	1,022	436	△1
役務取引等利益	118	61	121	48	83	34	71	39	89	46	7
経費	680	286	574	290	566	274	541	260	512	248	△12
人件費	310	145	281	140	268	127	249	117	233	111	△6
物件費	323	120	247	126	255	126	249	121	239	116	△5
コア業務純益	272	207	403	186	333	139	358	213	621	240	27
除く投資信託解約損益	196	154	302	137	260	114	255	144	346	171	27
経常利益	459	274	495	210	381	221	438	167	442	192	25
当期利益	317	201	365	156	290	167	333	129	324	154	25
与信関係費用	△19	△10	10	18	73	60	117	70	87	40	△30

※記載金額の単位未満は切捨て表示

業績推移(2)各行単体

参考資料-13

各行単体

(億円)

		2017/3 (通期)	2017/9 (半期)	2018/3 (通期)	2018/9 (半期)	2019/3 (通期)	2019/9 (半期)	2020/3 (通期)	2020/9 (半期)	2021/3 (通期)	2021/9 (半期)	前年同期比
山口銀行	コア業務粗利益	500	264	519	264	495	222	503	272	663	278	6
	資金利益	470	252	494	265	507	241	513	249	596	242	△ 7
	役員取引等利益	72	38	77	33	58	24	50	27	61	32	5
	経費	327	138	282	143	281	139	271	130	257	126	△ 4
	人件費	149	69	134	69	134	65	127	59	118	56	△ 3
	物件費	157	59	125	63	128	64	125	61	121	60	△ 1
	コア業務純益	172	125	237	121	214	83	231	141	405	152	11
	除く投資信託解約損益	145	96	185	87	161	63	151	88	201	104	16
	経常利益	269	187	327	142	252	167	307	112	277	146	34
	当期利益	185	137	240	105	187	123	230	84	198	98	14
与信関係費用	1	△ 1	7	17	51	29	59	25	30	11	△ 14	
もみじ銀行	コア業務粗利益	340	171	341	154	289	133	281	142	351	148	6
	資金利益	315	156	310	143	272	127	267	132	313	136	4
	役員取引等利益	38	19	36	12	21	9	17	10	23	10	0
	経費	261	107	211	108	208	98	194	93	182	86	△ 7
	人件費	119	54	105	51	97	44	87	41	80	37	△ 4
	物件費	122	44	87	46	92	44	89	43	85	40	△ 3
	コア業務純益	78	64	129	46	80	35	87	48	168	61	13
	除く投資信託解約損益	29	39	79	31	59	30	63	33	98	39	6
	経常利益	157	63	120	46	96	36	76	35	93	24	△ 11
	当期利益	109	47	91	35	77	30	62	29	73	40	11
与信関係費用	△ 11	△ 4	9	2	13	26	53	33	42	21	△ 12	
北九州銀行	コア業務粗利益	112	57	117	57	115	57	115	59	120	62	3
	資金利益	105	53	108	55	110	55	110	55	112	57	2
	役員取引等利益	7	3	7	1	3	1	2	1	4	2	1
	経費	91	40	81	38	76	37	74	36	72	35	△ 1
	人件費	42	21	41	19	36	17	35	17	34	16	△ 1
	物件費	43	16	34	17	34	17	33	16	32	15	△ 1
	コア業務純益	21	17	36	18	38	20	40	22	47	26	4
	除く投資信託解約損益	21	17	36	18	38	20	40	22	47	26	4
	経常利益	32	22	47	21	32	17	54	19	72	21	2
	当期利益	22	16	34	15	25	13	41	15	52	15	0
与信関係費用	△ 8	△ 3	△ 5	△ 1	8	3	5	11	14	8	△ 3	

※記載金額の単位未満は切捨て表示

貸出金推移(未残)

参考資料-14

山口銀行

(億円)

	2017/3	2017/9	2018/3	2018/9	2019/3	2019/9	2020/3	2020/9	2021/3	2021/9	前年同期比
国内貸出金合計	35,908	36,731	38,084	38,933	40,130	40,591	42,121	43,066	43,336	43,947	881
法人貸出金	23,608	24,018	25,068	26,196	27,259	27,971	29,551	30,687	31,158	32,233	1,546
大企業	11,209	11,611	11,941	13,106	13,355	13,933	14,717	15,373	15,358	15,990	617
中堅企業	893	871	892	862	863	821	875	843	742	730	△ 113
中小企業等	11,506	11,535	12,234	12,227	13,040	13,217	13,958	14,470	15,056	15,512	1,042
地公体	6,207	6,494	6,673	6,344	6,412	6,132	6,075	5,991	5,844	5,473	△ 518
外郭団体	74	47	47	31	31	30	44	30	46	22	△ 8
個人ローン	6,016	6,171	6,295	6,362	6,427	6,456	6,449	6,356	6,288	6,217	△ 139
住宅ローン	5,343	5,493	5,631	5,708	5,778	5,824	5,830	5,773	5,728	5,666	△ 107
その他ローン	672	677	663	653	649	632	619	583	559	550	△ 33

もみじ銀行

(億円)

	2017/3	2017/9	2018/3	2018/9	2019/3	2019/9	2020/3	2020/9	2021/3	2021/9	前年同期比
国内貸出金合計	21,110	21,668	22,123	22,353	22,533	22,817	23,169	23,701	23,320	23,533	△ 168
法人貸出金	12,682	13,256	13,725	13,916	14,244	14,359	14,851	15,367	15,416	15,595	228
大企業	2,805	3,010	3,140	3,385	3,601	3,680	4,013	4,106	4,122	4,269	163
中堅企業	682	671	708	694	719	675	677	675	671	641	△ 34
中小企業等	9,194	9,575	9,876	9,836	9,923	10,003	10,160	10,586	10,622	10,683	97
地公体	3,200	3,168	3,103	3,139	2,964	3,098	2,983	3,009	2,595	2,650	△ 359
外郭団体	57	57	56	54	53	53	52	53	51	59	6
個人ローン	5,169	5,186	5,238	5,242	5,271	5,305	5,280	5,270	5,256	5,229	△ 41
住宅ローン	4,837	4,860	4,918	4,932	4,968	5,009	4,991	5,002	4,998	4,980	△ 22
その他ローン	332	325	319	309	302	296	289	268	258	248	△ 20

北九州銀行

(億円)

	2017/3	2017/9	2018/3	2018/9	2019/3	2019/9	2020/3	2020/9	2021/3	2021/9	前年同期比
国内貸出金合計	10,394	10,749	11,322	11,459	11,591	11,702	11,807	12,426	12,572	12,712	286
法人貸出金	7,431	7,619	7,987	7,995	8,049	8,117	8,148	8,575	8,748	8,883	308
大企業	908	926	1,001	967	994	1,022	1,098	1,207	1,178	1,231	24
中堅企業	567	561	697	672	699	734	730	738	714	685	△ 53
中小企業等	5,955	6,131	6,288	6,356	6,354	6,359	6,319	6,628	6,854	6,966	338
地公体	1,047	1,109	1,190	1,181	1,159	1,122	1,176	1,349	1,307	1,325	△ 24
外郭団体	31	17	12	8	5	5	4	4	3	3	△ 1
個人ローン	1,884	1,997	2,134	2,268	2,375	2,455	2,479	2,497	2,502	2,494	△ 3
住宅ローン	1,541	1,663	1,803	1,923	2,044	2,126	2,159	2,184	2,205	2,210	26
その他ローン	343	334	330	345	331	328	320	313	297	284	△ 29

※計数は国内勘定のみ。記載金額は単位未満を切捨て表示

預金推移(末残)

山口銀行

(億円)

	2017/3	2017/9	2018/3	2018/9	2019/3	2019/9	2020/3	2020/9	2021/3	2021/9	前年同期比
預金	51,953	53,094	52,644	52,723	51,276	51,663	53,237	56,193	56,256	56,624	431
内容別	一般	46,337	46,627	45,804	46,445	46,155	46,710	45,871	49,172	49,716	544
	うち個人	32,400	32,743	32,869	33,088	33,152	33,317	33,635	34,900	35,524	1,202
	うち法人	13,936	13,883	12,935	13,357	13,003	13,392	12,235	14,271	13,966	△ 658
	公金	2,859	3,088	3,144	3,297	2,949	3,244	3,052	3,492	3,342	298
	金融	2,756	3,378	3,695	2,980	2,171	1,708	4,314	3,527	3,423	△ 410
商品別	邦貨定期性預金	25,740	26,402	24,854	24,519	22,042	23,088	23,554	24,434	22,940	△ 1,494
	邦貨流動性預金	25,926	25,711	26,846	26,465	27,809	27,628	28,758	30,803	32,894	2,354
	外貨預金	286	979	943	1,739	1,424	946	925	954	770	△ 428

もみじ銀行

(億円)

	2017/3	2017/9	2018/3	2018/9	2019/3	2019/9	2020/3	2020/9	2021/3	2021/9	前年同期比
預金	29,866	29,655	29,482	29,868	29,823	29,832	30,107	31,776	32,097	32,601	825
内容別	一般	27,899	28,353	28,630	28,798	28,972	29,001	29,299	30,799	31,357	816
	うち個人	20,879	21,202	21,407	21,687	21,794	21,920	22,035	22,645	22,881	345
	うち法人	7,020	7,151	7,222	7,111	7,177	7,081	7,263	8,153	8,476	471
	公金	1,321	788	384	579	332	423	419	597	389	630
	金融	636	511	468	487	519	406	390	379	345	353
商品別	邦貨定期性預金	15,564	14,892	14,254	14,395	13,983	13,627	13,405	13,334	12,838	△ 391
	邦貨流動性預金	14,214	14,689	15,091	15,334	15,711	16,112	16,596	18,326	19,138	1,198
	外貨預金	78	71	137	135	128	91	106	115	114	16

北九州銀行

(億円)

	2017/3	2017/9	2018/3	2018/9	2019/3	2019/9	2020/3	2020/9	2021/3	2021/9	前年同期比	
預金	10,731	11,021	11,663	11,283	11,367	11,655	11,811	12,319	11,898	12,905	586	
内容別	一般	9,701	9,427	9,760	9,551	9,798	9,817	9,864	10,223	10,554	10,536	313
	うち個人	5,328	5,435	5,447	5,532	5,541	5,564	5,507	5,631	5,664	5,688	57
	うち法人	4,373	3,991	4,313	4,018	4,257	4,252	4,357	4,592	4,889	4,847	255
	公金	560	1,030	1,315	1,103	967	1,229	1,117	1,376	613	1,635	259
	金融	468	563	589	627	601	607	830	719	727	732	13
商品別	邦貨定期性預金	6,583	6,612	6,616	7,029	6,799	7,071	6,962	6,893	6,131	6,783	△ 110
	邦貨流動性預金	4,086	4,353	4,969	4,190	4,511	4,526	4,790	5,354	5,689	6,037	683
	外貨預金	61	54	78	61	56	56	59	71	74	82	11

※計数は国内勘定のみ。記載金額は単位未満を切捨て表示

※NCD含む

資金運用勘定・資金調達勘定推移(平残)

参考資料-16

山口銀行

(億円)

	2017/3	2017/9	2018/3	2018/9	2019/3	2019/9	2020/3	2020/9	2021/3	2021/9	前年同期比
資金運用勘定計	55,732	55,275	55,167	56,024	55,615	55,273	55,604	60,238	60,856	66,182	5,944
貸出金	35,052	36,382	36,911	38,534	39,018	40,176	40,683	42,843	43,129	43,867	1,024
有価証券	12,940	11,428	11,151	10,288	9,427	8,855	9,145	11,783	11,677	11,737	△ 46
コールローン	3,687	3,166	2,762	2,502	2,180	845	776	571	653	541	△ 30
資金調達勘定計	53,497	53,015	53,000	53,955	53,548	53,302	53,559	57,655	58,434	63,983	6,328
預金	48,075	47,591	47,825	49,172	49,151	49,423	49,303	51,460	52,290	53,627	2,167
譲渡性預金	4,514	4,577	4,302	3,968	3,275	2,329	2,349	3,735	3,384	3,342	△ 393
コールマネー	812	818	793	311	485	917	1,028	906	840	883	△ 23

もみじ銀行

(億円)

	2017/3	2017/9	2018/3	2018/9	2019/3	2019/9	2020/3	2020/9	2021/3	2021/9	前年同期比
資金運用勘定計	29,873	30,020	30,011	30,161	30,036	29,523	29,901	31,570	31,908	37,384	5,814
貸出金	20,618	21,181	21,482	22,132	22,248	22,625	22,784	23,516	23,597	23,367	△ 149
有価証券	7,561	7,054	6,717	6,174	5,809	4,910	5,127	5,835	5,865	5,924	89
コールローン	81	43	84	52	210	509	382	442	603	493	51
資金調達勘定計	29,084	29,654	29,732	30,209	30,221	30,262	30,397	32,284	33,032	36,991	4,707
預金	27,514	28,183	28,328	28,797	28,820	29,149	29,163	30,500	30,979	32,208	1,708
譲渡性預金	1,071	1,052	988	1,034	971	823	748	648	539	407	△ 241
コールマネー	452	312	272	165	114	56	71	194	164	116	△ 78

北九州銀行

(億円)

	2017/3	2017/9	2018/3	2018/9	2019/3	2019/9	2020/3	2020/9	2021/3	2021/9	前年同期比
資金運用勘定計	10,586	11,202	11,388	12,116	12,204	12,399	12,430	13,027	13,319	14,159	1,132
貸出金	9,930	10,440	10,670	11,316	11,413	11,564	11,611	12,117	12,260	12,585	468
有価証券	195	210	215	224	227	231	236	251	264	291	40
コールローン	2	17	16	3	4	3	3	4	3	23	19
資金調達勘定計	9,875	10,514	10,704	11,419	11,506	11,714	11,755	12,370	12,652	13,479	1,109
預金	8,577	8,993	8,987	9,293	9,313	9,803	9,812	10,560	10,731	11,337	777
譲渡性預金	985	1,206	1,168	1,341	1,400	1,326	1,326	1,366	1,215	1,019	△ 347
コールマネー	302	304	539	777	785	577	609	418	595	762	344

※金額は単位未満を四捨五入表示。

利回り・利鞘推移

参考資料-17

山口銀行		2017/3	2017/9	2018/3	2018/9	2019/3	2019/9	2020/3	2020/9	2021/3	2021/9	前年同期比
資金運用利回	①	0.931	0.998	0.990	1.056	1.042	1.014	1.060	0.931	1.067	0.802	△ 0.129
貸出金利回	ア	1.112	1.090	1.084	1.103	1.103	1.067	1.037	0.874	0.843	0.798	△ 0.076
有価証券利回		0.937	1.269	1.213	1.483	1.427	1.363	1.717	1.526	2.391	1.471	△ 0.055
コールローン利回		0.065	0.130	0.173	0.290	0.378	0.613	0.554	0.243	0.155	0.144	△ 0.099
資金調達利回	②	0.090	0.089	0.098	0.117	0.135	0.150	0.141	0.109	0.091	0.072	△ 0.037
預金利回		0.061	0.058	0.069	0.093	0.102	0.093	0.080	0.035	0.029	0.020	△ 0.015
譲渡性預金利回		0.022	0.016	0.016	0.014	0.014	0.016	0.014	0.005	0.003	0.001	△ 0.004
コールマネー利回		1.448	1.592	1.462	2.515	1.886	1.946	1.362	0.737	0.551	0.294	△ 0.443
経費率	③	0.612	0.521	0.532	0.529	0.525	0.520	0.507	0.452	0.440	0.393	△ 0.059
資金調達原価	(②+③)	④	0.702	0.610	0.631	0.646	0.660	0.670	0.649	0.561	0.531	△ 0.095
預金等原価	イ	0.681	0.584	0.606	0.625	0.633	0.626	0.603	0.505	0.490	0.460	△ 0.045
預金等利回	ウ	0.057	0.055	0.065	0.087	0.096	0.090	0.077	0.033	0.028	0.019	△ 0.014
経費率		0.623	0.529	0.541	0.537	0.536	0.536	0.526	0.472	0.462	0.441	△ 0.031
預貸金利差	(ア-イ)	0.431	0.506	0.478	0.478	0.470	0.441	0.434	0.369	0.353	0.338	△ 0.031
預貸金単純利差	(ア-ウ)	1.055	1.035	1.019	1.016	1.007	0.977	0.960	0.841	0.815	0.779	△ 0.062
預証単純利差		0.880	1.214	1.148	1.396	1.331	1.273	1.640	1.493	2.363	1.452	△ 0.041

もみじ銀行		2017/3	2017/9	2018/3	2018/9	2019/3	2019/9	2020/3	2020/9	2021/3	2021/9	前年同期比
資金運用利回	①	1.119	1.102	1.098	1.020	0.979	0.915	0.943	0.866	1.000	0.763	△ 0.103
貸出金利回	ア	1.185	1.116	1.102	1.052	1.047	1.013	1.003	0.953	0.946	0.920	△ 0.033
有価証券利回		1.167	1.312	1.353	1.176	1.015	0.800	1.007	0.813	1.510	1.105	0.292
コールローン利回		0.030	0.210	0.157	0.650	0.194	0.016	0.025	0.007	0.007	0.069	0.062
資金調達利回	②	0.066	0.063	0.063	0.070	0.071	0.054	0.048	0.028	0.016	0.033	0.005
預金利回		0.049	0.041	0.038	0.036	0.035	0.025	0.022	0.014	0.012	0.009	△ 0.005
譲渡性預金利回		0.031	0.017	0.016	0.011	0.010	0.010	0.010	0.007	0.006	0.003	△ 0.004
コールマネー利回		0.000	0.022	0.040	0.381	0.324	0.923	0.649	0.294	0.241	0.188	△ 0.106
経費率	③	0.900	0.724	0.710	0.713	0.688	0.647	0.639	0.578	0.553	0.468	△ 0.110
資金調達原価	(②+③)	④	0.966	0.787	0.773	0.783	0.760	0.701	0.688	0.607	0.569	△ 0.105
預金等原価	イ	0.965	0.774	0.757	0.758	0.733	0.678	0.672	0.614	0.592	0.540	△ 0.074
預金等利回	ウ	0.049	0.040	0.037	0.035	0.034	0.024	0.021	0.014	0.012	0.009	△ 0.005
経費率		0.915	0.734	0.720	0.722	0.698	0.653	0.650	0.600	0.579	0.531	△ 0.069
預貸金利差	(ア-イ)	0.220	0.342	0.345	0.294	0.314	0.335	0.331	0.339	0.354	0.380	0.041
預貸金単純利差	(ア-ウ)	1.136	1.076	1.065	1.017	1.013	0.989	0.982	0.939	0.934	0.911	△ 0.028
預証単純利差		1.118	1.272	1.316	1.141	0.981	0.776	0.986	0.799	1.498	1.096	△ 0.297

北九州銀行		2017/3	2017/9	2018/3	2018/9	2019/3	2019/9	2020/3	2020/9	2021/3	2021/9	前年同期比
資金運用利回	①	1.063	1.021	1.020	0.981	0.982	0.968	0.957	0.885	0.872	0.827	△ 0.058
貸出金利回	ア	1.083	1.044	1.033	0.998	0.992	0.981	0.967	0.899	0.897	0.887	△ 0.012
有価証券利回		2.302	2.313	2.515	2.443	2.688	2.658	2.652	2.448	2.168	1.583	△ 0.765
コールローン利回		1.708	0.603	0.679	2.027	2.178	2.030	1.550	0.358	0.186	0.009	△ 0.349
資金調達利回	②	0.069	0.074	0.074	0.077	0.077	0.078	0.070	0.038	0.031	0.022	△ 0.016
預金利回		0.072	0.058	0.055	0.049	0.046	0.047	0.043	0.030	0.026	0.019	△ 0.011
譲渡性預金利回		0.049	0.040	0.035	0.024	0.024	0.025	0.022	0.015	0.014	0.008	△ 0.007
コールマネー利回		0.033	0.632	0.441	0.489	0.524	0.712	0.596	0.308	0.148	0.067	△ 0.241
経費率	③	0.923	0.767	0.760	0.681	0.667	0.639	0.637	0.588	0.575	0.522	△ 0.066
資金調達原価	(②+③)	④	0.992	0.841	0.834	0.758	0.744	0.717	0.707	0.626	0.607	△ 0.082
預金等原価	イ	1.023	0.847	0.855	0.777	0.760	0.717	0.713	0.638	0.635	0.588	△ 0.050
預金等利回	ウ	0.070	0.056	0.053	0.045	0.043	0.044	0.040	0.028	0.025	0.018	△ 0.010
経費率		0.953	0.791	0.801	0.731	0.716	0.673	0.672	0.610	0.609	0.570	△ 0.040
預貸金利差	(ア-イ)	0.060	0.197	0.178	0.221	0.232	0.264	0.254	0.261	0.262	0.299	0.038
預貸金単純利差	(ア-ウ)	1.013	0.988	0.980	0.953	0.949	0.937	0.927	0.871	0.872	0.869	△ 0.002
預証単純利差		2.232	2.257	2.462	2.398	2.645	2.614	2.612	2.320	2.143	1.565	△ 0.755

※単位未満を切捨表示。

本資料は情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部又は一部は予告なく変更されることがあります。本資料の将来の業績に関わる記述については、その内容を保証するものではなく、経営環境の変化等による不確実性を有しておりますのでご注意ください。

【本資料に関するお問い合わせ先】
株式会社 山口フィナンシャルグループ
総合企画部 坂本

TEL 083-223-5511

FAX 083-223-6051

<http://www.ymfg.co.jp/>